

## キッシンジャー氏の顧問は米・駐露大使指名うわさを否定

(スプートニク 2017年01月05日 12:38)

© Fotolia/ viperagp <https://goo.gl/OKXUU4>

以前にザ・ポリティコ紙の記事によれば、ドナルド・トランプ米・次期大統領はトーマス・クレアム氏をアメリカ駐ロシア大使に指名するとされてきたが、クレアム本人は否定した。

トーマス・グラハム氏は、国際的なコンサルティング会社であるキッシンジャー・アソシエーツのマネージング・ディレクターであり、同社でロシア問題とユーラシア問題を専門としている。クレアム氏は「アメリカの声」ラジオによるインタビュー取材を受け、駐露大使指名に関する情報が噂に過ぎないと回答した。

クレアム氏は2004年から2007年まで米国大統領特別補佐官を務め、2002年から2004年まで国家安全保障会議のロシア問題担当責任者を歴任した。

同氏は「今回に際して、私はキッシンジャー博士を代表しても良いと思います。博士は米ロ関係改善を願っており、プーチンさんは大統領就任にされてから長年にわたりそれに力を注いできました」とインタビューで述べた。

また、米露「両国間で国際問題に対する根本的な見解が一致していますが、シリア、ウクライナなどの問題での見解が異なっていて」、両国が「対話をする上で両国関係を構築する方法を見出す相互理解に辿りつくはずです。具体的な詳細についてはまだオープンのままですけれど」と補足した。リア-ノーヴォスチ通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/djpR>

## トランプ米・次期大統領、サイバー攻撃のロシア関与改めて疑問視

(スプートニク 2017年01月05日 12:48)

© REUTERS/ Kevin Lamarque <https://goo.gl/7glPGT>

米大統領選を狙ったサイバー攻撃を巡り、トランプ次期大統領は4日、ロシア政府が関与したとするオバマ政権の見方に改めて懐疑的な見方を示した。

トランプ氏は6日にロシアによるサイバー攻撃疑惑について情報機関から報告を受ける予定。

民主党大統領候補だったクリントン氏の陣営幹部らのメールを暴露した内部告発サイト「ウィキリークス」の代表アサンジ容疑者は、3日放送の米テレビ番組で「ロシア政府が出元ではない」とロシアの関与を否定。トランプ氏は4日、ツイッターに「ロシアはアサンジ氏に情報を渡していない

い」と投稿した。

一方、ロイター通信は複数の政府当局者の話として、ロシアがハッキングで入手した情報を、第三者を通じてウィキリークスに渡した決定的な証拠を米情報機関がつかんでいると報じた。

オバマ政権は昨年末、大統領選でクリントン陣営にロシアがサイバー攻撃を仕掛けて干渉したと断定し、ロシア外交官35人の国外追放など厳しい制裁措置を発表した。共同通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/djGg>

### 大統領就任後のトランプ氏の最優先事項が明らかに

(スプートニク 2017年01月05日 17:12)

© REUTERS/ Jonathan Ernst <https://goo.gl/cSMq20>

大統領就任後のトランプ氏の最優先事項となるのは、加入義務のある保険、オバマケアの撤廃だ。ロイターが報じるところ、4日、マイク・ペンス時期副大統領が表明した。「最優先の仕事はオバマケアを撤廃して、政府の規模を拡大させない低コストの保険となるような保険改革で置き換えることだ」とペンス氏は述べた。氏によると、米国経済や米国市民の重荷にならないよう、このようにする必要がある。ペンス氏が述べるところ、大統領就任後にトランプ氏は、議会指導者たちと「市場に基づいた保険改革へのスムーズな移行」のための作業を行う。

<http://sptnkne.ws/djSm>

### 「ケバブカフェ」に連続襲撃事件、ポーランド【写真】

(スプートニク 2017年01月05日 17:03)

© Sputnik/ Evgeniy Bezeka <https://goo.gl/L5h9IC>

外国人、移民が経営する「ケバブカフェ」に対する一連の襲撃事件が新年の夜、ポーランドで起きた。新年の夜、2人組の何者かがルブリンにある、インド人が経営する「Superkebab」の屋台にダーイシュ（イスラム国、IS）やイスラム教について、またポーランド語と英語で呪いを落書きした。翌日、ヴロツワフにある、クルド人が経営するカフェ「Kebab House」に石が投げられる事件があった。

[twitter.com/](https://twitter.com/) <https://goo.gl/dG0dCQ>

4月末、ヴロツワフにあるカフェ「Kuki」で何者かが窓を割り、店内に火炎瓶を投げ込んだ結果、火事が起きた。カフェの経営者はエジプト人のアリ・ナファさんで、ヴロツワフにはすでに8

年住んでいる模様。

民族憎悪に基づいた暴動がポーランドの町エウクで起きた。1月1日未明、若い男がコカ・コーラ2本の代金を支払わずにカフェ「Prince Kebab」から出たところ、チュニジアからの移民であるコックとアルジェリアからの移民であるカフェの経営者が男に追いつき、殴り合いの喧嘩に発展した。喧嘩の最中、住民の1人が死亡した。

翌日、カフェ建物に数百人が集まり、ナチスのスローガンを喚き散らし、石を投げ始め、窓を割り、放火した。

<http://sptnkne.ws/djtd>

### **フィリピン、ロシアと海上合同演習の用意ー比大統領報道官**

(スプートニク 2017年01月05日 17:54)

◎ Sputnik/ Michael Klimentyev <https://goo.gl/3gAe36>

フィリピンのエルネスト・アベリャ大統領報道官は、ドゥテルテ大統領はロシアと合同演習を行い、2国間の海上での連携を強める準備があると発表した。ブルームバーグが報じた。先にマニラのロシア大使が、ロシア政府はフィリピンに、飛行機や潜水艦を含む最新兵器を供給する用意があると述べた。

「我々は軽火器、何らかの飛行機やヘリコプター、潜水艦に他の多くの兵器を供給する用意がある。中古ではなく、最新の兵器だ」と大使は述べた。ロイターが報じた。

先に、ロシア海軍の軍艦2隻が、親善の目的でフィリピンの首都マニラに寄港したと明らかになった。

[facebook.com/](https://facebook.com/) <https://goo.gl/P9NKVd>

<http://sptnkne.ws/djut>

### **マスコミ：米国 ロシアがサイバー攻撃に関与した「証拠」を入手**

(スプートニク 2017年01月05日 19:47)

◎ Flickr/ Ivan David Gomez Arce <https://goo.gl/LBELHk>

米情報機関は、サイバー攻撃で流出した電子メールについて、ロシアが第三者を通じて内部告発サイト「ウィキリークス」に提供したとみられる「決定的な証拠」を入手したと伝えた。ロイター

通信が、米当局者の話を引用して報じた。

10月、米情報当局者は、米選挙システムに対するサイバー攻撃の背後にはロシアのハッカーが存在していたと発表した。一方で、ロシアがハッカー攻撃に関与した証拠は提示されなかった。

ロイター通信によると、サイバー攻撃に関する報告書は5日、オバマ大統領に提出される予定。一方で当局者によると、報告される内容はまだ協議中だという。

<http://sptnkne.ws/djwt>

### **NATO諸国機がロシア旅客機に異常接近、クリルで**

(スプートニク 2017年01月05日 22:09)

© Sputnik/ Sergey Krasnouhov <https://goo.gl/6z5lpD>

NATO諸国のものとみられる飛行機が深夜、サハリンからクリル諸島に向かっていたロシア旅客機の「ボンバルディア」に異常接近した。メディアが軍関係省庁筋の情報として報じた。

関係筋は「ロシア旅客機、ボンバルディアは昨日深夜、サハリンから出発し、高度6000キロでクリル諸島へと進路を取った。一方、管制官が同じ高度で旅客機に接近し、地上からの要請に答えなかった正体不明の航空機に気づいた」と述べた。

関係筋によると、この機体は許可なしに、ロシア旅客機が進んでいた航路を横切った。「危険なほどの接近や空中衝突を避けるため、旅客機が緊急降下する決定が取られた。」

唯一、航空機のレーダートランスポンダの信号が確認できた。その信号は国際的な分類ではNATO諸国の航空機のものだ。この件に関する公式のコメントは現在のところ行われていない。

なお、サハリンークリル諸島線を運航しているロシアの航空会社「オーロラ」は、同社の旅客機に国籍不明の飛行機が異常接近したとのマスコミ報道を否定した。

<http://sptnkne.ws/djxK>

### **トランプ氏、米情報機関再編の計画—WSJ紙**

(スプートニク 2017年01月05日 20:37)

© REUTERS/ Larry Downing <https://goo.gl/p7yW11>

トランプ次期大統領はCIA含む米国の情報機関の職員を削減し、国家情報長官の執務室を縮小

する意向。ウォール・ストリート・ジャーナル紙がトランプ氏に近い関係筋の情報として報じた。

「情報当局の世界は完全に政治に染まり始めているというのが、トランプ・チームの見解だ。それらは全てスリム化される必要がある。焦点となるのは機関の再編と相互作用のあり方だ」と関係者は述べた。

関係者は特に、トランプ氏がC I A含む本部の職員の数減らし、同時に世界「各地」の情報機関職員の数を増やす予定だと指摘。

<http://sptnkne.ws/djys>

### **トルコ、インジルリク空軍基地での有志連合の存在感に疑問**

(スプートニク 2017年01月05日 20:59)

© AP Photo/ Krystal Ardrey/U.S. Air Force <https://goo.gl/7PnusW>

トルコのベイシ・カイナック副首相は、政府が同国北部にあるインジルリク空軍基地での米軍主導の有志連合のプレゼンスを疑問視していると述べた。ロイターが報じた。同通信社によると、副首相は、米軍主導の有志連合とNATOによる軍事基地利用問題は、政府の議題になっていると強調。インジルリク空軍基地は米空軍とトルコ空軍が使用している。基地の活動は2国間軍事・経済協力についての合意によって規制されている。基地は米軍主導の有志連合含む一連の諸国の機体が拠点にしている。

<http://sptnkne.ws/djyK>

### **航空会社「オーロラ」 NATO機接近に関する情報を否定**

(スプートニク 2017年01月05日 22:07)

© Sputnik/ Ekaterina Chesnokova <https://goo.gl/eJ99aY>

サハリン-クリル諸島線を運航しているロシアの航空会社「オーロラ」は、同社の旅客機に、国籍不明の飛行機が異常接近したとのマスコミ報道を否定した。先に複数のマスコミは、深夜クリル諸島へ向かっていたロシア旅客機が、NATO軍所属と思われる航空機との衝突を避けるために緊急降下を余儀なくされたと報じた。なお事件があったとするマスコミ報道に関するその他の公式コメントは発表されていない。

<http://sptnkne.ws/dj27>

## シリア西部ラタキアで大きな爆発 死傷者も

(スプートニク 2017年01月05日 22:31)

© Sputnik/ Andrey Stenin <https://goo.gl/e1abBM>

シリア西部ラタキアで強い爆発があった。通信社スプートニクが伝えた。警察は、地元のスタジアム周辺でテロが発生したと発表した。なおラタキアの住民がスプートニクに伝えたところによると、爆発後に数台の自動車と小売店が燃えた。爆発で9人が死亡、25人が負傷した。現在伝えられている情報によると、自動車爆弾が爆発したとみられている。

<http://sptnkne.ws/dj3r>

## イラク連続テロで14人死亡

(スプートニク 2017年01月06日 10:05)

© AFP 2016/ Ahmad al-Rubaye <https://goo.gl/MI5oRU>

共同通信によると、イラクの首都バグダッドで5日、自動車爆弾によるテロが相次ぎ、少なくとも計14人が死亡した。いずれも「ダーイシュ（IS、イスラム国）」系のニュースサイトが「ダーイシュ」の事実上の犯行声明を発表した。バグダッドでは昨年末から「ダーイシュ」による爆弾テロが相次ぎ、この1週間で60人以上が死亡している。イラク軍などが昨年10月中旬、「ダーイシュ」が拠点とするイラク北部モスルの奪還作戦を開始して以降、イラク各地でテロが増えており、今後も続く可能性がある。5日のテロでは、バグダッド東部の人混みで爆発があり6人が死亡、15人が負傷した後、バグダッド中心部の検問所付近でも爆発が発生、8人が死亡した。

<http://sptnkne.ws/djGe>

## シリア駐留ロシア海軍航空隊は2ヵ月間でテロリストの施設1,252を撃破

(スプートニク 2017年01月06日 19:37)

© 写真: Russian Defense Ministry <https://goo.gl/uu7Taq>

ロシア海軍航空隊は、ロシアの空母グループがシリアでの作戦に参加したこの2ヵ月間で、420回出撃し、テロリストの施設1,252ヵ所を破壊した。6日、金曜日、シリア駐留ロシア軍司令官、アンドレイ・カルタポロフ大将が伝えた。

カルタポロフ大将は、次のように述べた—

「この2ヵ月間の戦闘行為の中で、我が海軍のパイロット達は420回出撃した。そのうち117

回は夜間の出撃だった。事実上、こうした飛行のすべては、複雑で困難な水理気象条件のもと行われた。（彼らの活躍により）我々は、テロリストの施設 1252 を破壊することができた。」

<http://sptnkne.ws/djN2>

### **ロシア参謀本部、「アドミラル・クズネツォフ」のシリアからの帰還を発表**

（スプートニク 2017年01月06日 19:39）

© ru.wikipedia.org/ <https://goo.gl/CKpNHg>

ロシア軍参謀本部参謀総長のワレリー・ゲラシモフ上級大将が、シリアでのロシア軍部隊を縮小することに加え、最初にシリアを離れるのは空母「アドミラル・クズネツォフ」と重原子力ロケット巡洋艦「ピョートル・ヴェリキー」であることを発表した。「ロシア国防省のウラジーミル・プーチン露軍最高司令官の決定に則して、シリアでの軍部隊の縮小に着手する」とゲラシモフ参謀総長は述べた。さらにゲラシモフ参謀総長は、最初に紛争地域を後にするのは、アドミラル・クズネツォフが率いる北方艦隊の空母打撃群だと指摘。

<http://sptnkne.ws/dkfk>

### **中国、駐韓大使一時帰国後に日本が隣国の危惧を受けとめるよう期待**

（スプートニク 2017年01月06日 21:18）

© AP Photo/ Andy Wong <https://goo.gl/5QQql2>

中国は、日本が慰安婦問題を象徴する少女像、「慰安婦像」設置を受けて駐韓大使を一時帰国させた後、隣国の危惧を真剣に受け止め、「責任あるアプローチ」を示してこの状況を解決することを期待している。中国外交部の洪磊報道官は6日の記者会見でこう述べた。先に、韓国・釜山の日本総領事館前に慰安婦問題を象徴する少女像「慰安婦像」が設置されたことを受けて、日本政府が駐韓大使に一時帰国を命じたと伝えられた。

<http://sptnkne.ws/djSY>

### **露国防省、シリアでのロシア艦隊の全任務達成を発表**

（スプートニク 2017年01月07日 06:01）

© Sputnik/ Vadim Savitskii <https://goo.gl/Z0ukih>

シリア沖に展開されたロシアの空母打撃群に課せられていた任務は、現時点までに達成された。

シリア駐留ロシア軍司令官、アンドレイ・カルタポロフ氏が次のように述べた。

「軍務についていた空母打撃群に課せられていた任務は達成された。」

カルタポロフ氏によると、空母打撃群の軍艦に技術的な不備はなく、物資の蓄えは完全に確保されている。「北方艦隊の空母打撃群には今後の行動の準備ができています」とカルタポロフ氏は指摘した。

<http://sptnkne.ws/dkeu>

### **米特務機関 盗まれた民主党のメールをウィキリークスに流した仲介人を特定**

(スプートニク 2017年01月07日 12:16)

© Sputnik/ Iliya Pitalev <https://goo.gl/zeKbJW>

米国の特務機関は、米民主党の複数の代表者らのメールの内容を盗み出し、それをウィキリークスに流した仲介者を特定した。オバマ大統領に特務機関が提出した「ロシアのサイバー攻撃に関する報告書」の中では、そう述べられている。CNNテレビ及び新聞 The Washington Post が伝えた。なお、そうした人物（複数）の名前が報告書の中で明かされているのか、特務機関は今後それを発表する計画なのかについては、確認されていない。

CNN及び The Washington Post はまた「米国は、米大統領選挙におけるトランプ氏の勝利を互いに祝いあったロシアの官僚達のやり取りを傍受した」と報じている。CNNによれば、こうした情報は「サイバー攻撃にロシアが関与していたに違いないとの特務機関の確信を高めるものだ」とのことだ。

なお新聞 The Washington Post の情報筋は「これらの情報は、文脈から言葉を無理やり引き抜いたりするリスクを考慮して、また偽情報をクレムリンが流す能力を持っていることから、極めて慎重に分析されている」と指摘した。

<http://sptnkne.ws/dkht>

### **ケリー米 국무長官 アスタナでのシリア問題会合の効果に期待**

(スプートニク 2017年01月07日 15:52)

© Sputnik/ Ali Hassan <https://goo.gl/tG9Irl>

米国のケリー 국무長官は、シリアに関するアスタナ会議が、問題解決の突破口となるよう期待していると述べる一方で、会議が行われるかどうか疑問だとも指摘した。リア-ノーヴォスチ通信が伝



えた。

ケリー国務長官は、次のように述べた—

「我々は、現段階で、アスタナでの会合から大きな前進が得られるよう期待している。しかしそれは、もし会合が開かれるのであれば、である。立場の変化やシリアで現在起こっていることを考慮するならば、明らかに、会議が開かれるかどうか疑問だ。」

また長官は「アスタナでの会合の結果は、ジュネーヴでのシリア危機に関する次の交渉で利用されるだろう」と強調した。

<http://sptnkne.ws/dk3r>

### **米情報機関、「ロシアの介入」報告書にRT・スプートニク編集長の描かれた風刺画を入れる【写真】**

(スプートニク 2017年01月07日 16:20)

◎ Sputnik/ Iliya Pitalev <https://goo.gl/6K2tq4>

米情報機関が公開した報告書は、米選挙へのロシアの「介入の証拠」として、スプートニクとRTテレビのマルガリータ・シモニャン編集長が描かれた、2011年の風刺画を挙げている。風刺画では、米ホワイトハウスをまたぐシモニャン編集長が描かれている。この絵は、シモニャン編集長が2011年に「REN-TV」で行ったテレビ番組のオープニング映像として用いられた。米情報機関を統括するジェームズ・クラッパー国家情報長官は5日、上院の公聴会で証言し、反米国に向けられていると氏が考えるRTテレビの活動に深い懸念を示した。

**米情報機関の報告書** <https://goo.gl/lFpkGQ>

トランプ次期大統領はロシアに対する非難は牽強付会だとし、トランプ氏の政敵である民主党員らがこの非難を用いて選挙結果に疑問を呈し、選挙敗北の責任を免れようとしていると述べた。

<http://sptnkne.ws/dkjq>

### **独フォークス誌：米戦車のドイツでの展開に独政治家は憤慨**

(スプートニク 2017年01月07日 17:21)

◎ 写真：The U.S. Army <https://goo.gl/YIdLk1>

一連のドイツの政治家は、米国の戦車がドイツのブレーマーハーフェンの港に到着したことに對

して遺憾の意を示した。独政治誌フォークスが伝えた。

「もし戦車が国境の両側であっちこっちに動けば、私たちは楽にはならない」とドイツ社会民主党（SPD）議員のブランデンブルク州のディートマー・ヴォイトケ州首相が述べた。

ヴォイトケ氏はまた、「あらゆる困難に関わらず」、「落ち着きを保つ」てロシア政府との対話を続けるよう呼びかけた。

米国戦車のドイツ到着を受けて、「左翼」党のトビアス・プフリューガー副党首も憤慨を示した。副党首は、NATO諸国は自らの行動によって、新たな軍拡競争を行うよう挑発し、ロシアとの関係を複雑にしていると述べる。副党首はまた、米軍の欧州軍陸軍の主導で昨夏バルト3国で行われた、多国間軍事演習「セイバーストライク」についても同様の立ち位置を示した。

ブレーマーハーフェンに到着した米軍事兵器は、NATO統一と欧州での平和維持プログラムの枠組みでポーランドに派遣される。後にポーランドでは3,500人の米軍第4歩兵師団員が駐留する。

先にメディアが、大統領就任後のトランプ氏の最優先事項を伝えた。

<http://sptnkne.ws/dknP>

## ウィキリークス、サイバー攻撃についての米情報機関の報告書を揶揄

(スプートニク 2017年01月07日 18:10)

© AFP 2016/ Rodrigo Buendia <https://goo.gl/rToFiu>

ウィキリークスは、米大統領選挙へのロシアの介入についての米情報機関の報告書が基になっている情報源を揶揄した。「機密扱いから外された『ロシアのハッキング』についての報告書には、興味深い免責事項があり、それによると報告書はテレビ放送やツイートを基にしている」とウィキリークスは皮肉っぽくツイートした。

[twitter.com/](https://twitter.com/) <https://goo.gl/7zTpsi>

上記のツイートは、報告書作成者たちが「クレムリンに忠実な政治家や国営メディア、親クレムリン的なソーシャルメディアの行為者」の言動を分析したと書かれている段落についてコメントしたもの。

先に米情報機関が、米大統領選挙戦への「ロシア政府の介入」についての報告書を公開した。ここでは、プーチン大統領が先の選挙に影響を与えるよう個人的に命令を下したと主張されている。

ロシア政府に対するこのような非難はすでに一度ならず発せられているが、証拠は一切提出され

ていない。ロシアはこの主張を否定している。

<http://sptnkne.ws/dkkY>

### **イスラエル、決議に抗議し国連拠出金をカット**

(スプートニク 2017年01月07日 18:25)

◦ Sputnik/ <https://goo.gl/hpyJNl>

イスラエルの国連代表部は、国連安全保障理事会がイスラエルの入植活動を非難する決議を採択したことに抗議して、国連拠出金の一部、約600万ドル（約7億円）の拠出を凍結するとフェイスブックで発表した。

昨年12月末、国連安保理事会は、イスラエルが、東エルサレムなどのパレスチナの占領地で入植地を建設することを止めるよう求めた決議案を採択した。イスラエルの度々の呼びかけに関わらず、米国は拒否権を行使せず、投票を棄権するという異例の対応に出た。イスラエルのネタニヤフ首相は、決議案に従うつもりはないと発言。

イスラエルはまた、この決議案に賛成票を投じた諸国との関係を一時制限することも明らかになった。イスラエルと国連の関係が悪化したことはこれが初めてではなく、先に同国政府はユネスコとの協力関係停止を発表した。

<http://sptnkne.ws/dknW>

### **オバマ大統領、共和党員が「民主党員よりプーチン大統領を信用」と懸念**

(スプートニク 2017年01月07日 22:08)

◦ AFP 2016/ Luka Gonzalez <https://goo.gl/OS2Lic>

オバマ大統領は、共和党員が民主党員よりプーチン大統領を信用しているとの懸念を示した。「ロシアは選挙に介入しようとして、実際に介入した。私が懸念していることの1つは、仲間の米国人が民主党員だからという理由で、仲間よりもプーチン大統領をより信頼しているように思われる共和党員や専門家、テレビのコメンテーターが出席している解説が、最近良くみられることだ」とABCテレビのインタビューを受けたオバマ大統領は述べた。

オバマ大統領は「そんなことはあってはならない」とした上で「われわれはみな同じチームにいるが、プーチン大統領はわれわれのチームにはいない」と主張した。

先に米国家安全保障局（NSA）や中央情報局（CIA）、連邦捜査局（FBI）といった米国

の情報機関が米大統領選挙への「ロシアの介入」についての報告書を公開した。情報機関は、ロシアがいわくトランプ氏選出を試んだと主張したが、証拠を出すことはなかった。

<http://sptnkne.ws/dkrV>

## **SNS、イエメン人道危機に対する西側メディアの沈黙に憤慨**

(スプートニク 2017年01月07日 22:33)

© REUTERS/ Mohamed al-Sayaghi <https://goo.gl/buAfby>

ソーシャルネットワークの利用者は、イエメンの内戦と飢えに関する情報を選択して欧米社会に提供していることに憤慨している。

[twitter.com/ https://goo.gl/M2SkhA](https://twitter.com/https://goo.gl/M2SkhA)

ネットでハッシュタグ「#SOS\_YemenGenocide」（イエメン・ジェノサイド）が広まり、メディアと国際社会に、内戦の過程に即刻介入し、平和的解決を始めるよう呼びかけられている。特に、イエメンで今もなお存在する人道的危機と飢えに注意が割かれている。

[twitter.com/ https://goo.gl/VWMxTt](https://twitter.com/https://goo.gl/VWMxTt)

反戦団体「コード・ピンク (Code Pink)」の創設者メディア・ベンジャミンさんが述べるところ、世界のメディアは意図的にイエメンの内戦に注目していない。それは、内戦のきっかけとなったのが西側の介入だからだ。

先に国連は、戦争に包まれた国に平和的解決のチャンスが現れたと発表した。昨年10月には当事者間で3日間の停戦が同意された。

[twitter.com/ https://goo.gl/7jjU0u](https://twitter.com/https://goo.gl/7jjU0u)

それより前にウィキリークスは、ウィキリークスが在イエメン米国大使館の内部文書500点を公開して、米国政府が戦争前から軍に武器や金銭を供与し、訓練を行っていたことが示された。

<http://sptnkne.ws/dktQ>

## **マスコミ：シリア北部でテロ 110人死亡**

(スプートニク 2017年01月07日 23:28)

© AFP 2016/ STRINGER/AFPTV <https://goo.gl/PbJQBS>

シリア北部アザーズで爆発があり、アナドル通信によると、自動車爆弾が爆発し、少なくとも110人が死亡した。また近くの建物が大きな損害を受けたという。

twitter.com/ <https://goo.gl/qotzwg>

<http://sptnkne.ws/dkvk>

## National Review : トランプ氏は「絶望的な」F 35 に終止符を打つべき

(スプートニク 2017 年 01 月 08 日 01:22)

◦ 写真: Heath Cajandig <https://goo.gl/zyey0N>

トランプ次期米大統領は、戦闘機 F 35 の使用を軍に放棄させるべきだ。雑誌「ナショナル・レビュー」の時事解説者は、このような見方を表した。

解説者は、戦闘爆撃機 F 35 はすでに不必要なものとなり、将来性のないプロジェクトになっていると強調した。また解説者は、F 35 の近代化は不可能であるため、F 35 の使用を拒否するべきだとの確信を示している。

F 35 は、飛行安全システムと戦闘の質で同様の外国機よりはるかに劣っている。F 35 のエンジンは頻繁に故障するため、飛行中や戦闘任務の実行中に事故を起こしかねない状況を引き起こす。

解説者は、軍事専門家らが質的に新しい爆撃機を開発する米空軍を向上させるための新プログラムの始動をトランプ氏に呼びかけた。

先にトランプ氏が F 35 開発プログラムを痛烈に批判したと報じられた。

<http://sptnkne.ws/dkz5>

## ウクライナ大統領、月 5 万ドルでトランプ氏と友達になる構え

(スプートニク 2017 年 01 月 08 日 04:38)

◦ AP Photo/ Mindaugas Kulbis <https://goo.gl/18pwF9>

トランプ政権のもとでの米国との関係を強化する目的で、ウクライナ政府は米国ロビー団体を雇った。「The Hill」が報じた。共和党の関心の PR 活動やロビー活動を主におこなう BGR Group は 12 月 23 日、ウクライナ政権との契約に調印した。

BGR Group はウクライナの鍵となる政治家と米国の政治家、ジャーナリスト、非政府団体などとの関係を促進するようになる。同社との契約は年間 60 万ドル（約 7,000 万円）と見積もられている。

ウクライナ政府の措置は、ロシア政府との緊張関係を背景に行われたと同紙は伝える。オバマ政

権はウクライナ紛争におけるロシアの役割を非難しているが、トランプ次期大統領はより親ロシア政府的だと考えられている。

<http://sptnkne.ws/dk3k>

### **米専門家 米空軍が外国で投下した爆弾の数を推定する**

(スプートニク 2017年01月08日 13:02)

© REUTERS/ Mohamed Al-Sayaghi <https://goo.gl/WhBLMX>

米国は2016年、7カ国で2万6,171発の爆弾を投下した。最も多かったのはシリアだった。外交問題評議会のホームページに掲載された、外交政策と国家安全保障の米国の専門家ミカ・ゼンコ (Micah Zenko) 氏の報告書の中で述べられている。

ゼンコ氏によると、シリアでは1万2,192発、イラクでは1万2,095発、アフガニスタンでは1,337発、リビアで496発、イエメンで34発、ソマリアで12発、パキスタンで3発の爆弾が投下された。

またゼンコ氏によると、2015年に米国が投下した爆弾は3,027発少なかったほか、当時リビアはリストに含まれていなかった。

なおゼンコ氏は、1回の攻撃で数発の爆弾が投下された可能性があり、信頼性の高いデータはパキスタン、イエメン、ソマリア、リビアに関するものだけであるため、これは控えめな数字だと強調している。

シリアとイラクに関するデータは、米国防総省の報告と、インターネット・アーカイブから収集したという。

<http://sptnkne.ws/dk3B>

### **米韓 金正恩氏暗殺のための特別部隊を創設**

(スプートニク 2017年01月08日 18:17)

© REUTERS/ Damir Sagolj <https://goo.gl/56HPYx>

米国特務機関と韓国軍は、朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）と戦争が勃発した場合、同国の指導者金正恩氏暗殺を目的とする特別部隊を創設する。聯合ニュースが、韓国軍事筋の情報として報じた。

計画では、そうした部隊は今年中にも作られるという。人数は千から2千人規模になる見込みだ。

米国の軍人達は、韓国の指揮下で行動することになる。

今後数ヵ月の間に、米韓両政府は、起こり得るシナリオへの対応を完全なものとするため一連の共同訓練を実施することで合意した。また特別部隊の任務の中には、金正恩氏殺害だけでなく、北朝鮮の政治及び軍事最高指導部全体の中立化も含まれている。

北朝鮮は、モスクワ時間で6日午前4時30分に初の水爆実験を実施したと発表した。北朝鮮は以前、水爆保有を示唆していた。韓国や日本をはじめとした近隣諸国は、世界に対して注意を喚起し、対北朝鮮追加制裁などの措置を取ると強調した。

なお、水爆実験が成功したと発表した北朝鮮側は、米国から自国を守るために核兵器の開発を始めたと指摘し、北朝鮮の主権が侵害されない限り、核兵器を先に使用することはないと説明した。

北朝鮮は、2005年に自ら核保有国であることを発表した。北朝鮮は2006年、2009年、2013年に地下核実験を実施し、国際社会から強い抗議を呼んだ。

国連安保理は北朝鮮による核実験を受け、北朝鮮に対して核分野における活動の停止を求める一連の決議を採択した。決議第1718号および第1874号では、制裁の他に、北朝鮮に核実験や弾道ミサイルの発射を実施しないことや、朝鮮半島の非核化に関する協議への復帰も要求されている。

<http://sptnkne.ws/dk4q>

## **トルコ政府、停電は米国によるサイバー攻撃の結果と説明**

(スプートニク 2017年01月08日 20:39)

◦ Fotolia/ Aleksandr Volkov <https://goo.gl/ZdiL5n>

トルコのベラト・アルバイラク・エネルギー天然資源大臣は、同国首都イスタンブールとその近郊での停電は米国によりサイバー攻撃の結果、起こったと述べた。Turkish Minute が報じた。大臣は7日、同国電力システムの不具合についてコメントした際に次のように述べた。

「6日、我々は米国からの深刻なサイバー攻撃に直面した。様々な省庁に対するこの攻撃はシステムチックに行われたが、全て撃退した。」

天然資源大臣によると、同省はセキュリティを高めた状態で作業している。この数日でイスタンブールと近郊の町の住民は、停電に不満の声を挙げていた模様。大臣は、状況はコントロール下にあるとの声明を出した。

<http://sptnkne.ws/dkE9>

## シリア・ダマスカス県で車爆発、犠牲者も

(スプートニク 2017年01月08日 21:07)

© Sputnik/ Valeriy Melnikov <https://goo.gl/TDu771>

シリア・ダマスカス県西部で爆弾が仕掛けられた車が爆発し、5人が死亡、少なくとも15人が負傷した。国営シリア・アラブ通信（SANA）が報じた。警察筋は同通信社に、テロリストがベイト・ジン村の十字路で爆発を起こしたと述べた。負傷者の中には危篤状態の者もいて、犠牲者の数が増える可能性もある模様。どのテロ組織による犯行なのかは報じられていない。現在のところ、犯行声明を出したものはいない。

<http://sptnkne.ws/dkNb>

## 北朝鮮の核開発を語る一亡命元外交官

(スプートニク 2017年01月08日 21:58)

© AFP 2016/ Jung Yeon-Je <https://goo.gl/8n82b3>

韓国へ亡命した北朝鮮の元駐英公使、テ・ヨンホ氏は、北朝鮮は2017年末から2018年はじめには大陸間弾道ミサイル開発を完成させる予定だと明らかにした。8日、聯合通信が報じた。テ氏は、新たな兵器の射程距離には米国の大陸部が入るようになると述べる。

テ・ヨンホ氏は昨年8月、北朝鮮帰国を目前にして、北朝鮮の在ロンドン大使館からいなくなった。後に、氏は妻と子供とともに韓国に亡命したと明らかになった。家族は政府の保護下にある。BBCロシア語版が報じた所、北朝鮮政府はテ氏を国家機密漏洩と国家資金の横領で非難した。

1月1日、北朝鮮の金正恩最高指導者は国民への新年の演説で、北朝鮮の大陸間弾道ミサイルの発射実験は「最終段階」にあると述べた。さらに、もし「米国が攻撃的な政策をやめないなら」ば、北朝鮮は軍事力を高め続けると約束した。

<http://sptnkne.ws/dkNN>

## 歩行者にトラック突っ込む、エルサレム

(スプートニク 2017年01月08日 22:41)

© Flickr/ David Poe <https://goo.gl/Nr0YLc>

エルサレムで何者かがトラックに乗って、歩行者に突っ込んだ。ロイターが8日報じた。ロイターによると、少なくとも4人が死亡、15人が負傷。運転手は現場で撃たれ死亡した。警察の報道担



当は地元ラジオで、テロだと述べた。事件が起きたのは観光客に人気の地区アルモンハナツィブ。

A P通信が警察の報道担当の情報として伝えるところ、トラック運転手の狙いは、バスから降りたばかりの兵士の集団だった模様。

昨年 12 月 19 日、ドイツの首都ベルリンでもトラック突入によるテロが起きた。警察の情報によると、運転していたのはチュニジア人のアニス・アムリ容疑者。野外のクリスマスマーケットを訪れていた人を狙いトラックで突っ込んだ。12 人が死亡、48 人が負傷した。

<http://sptnkne.ws/dkBU>

### **エルサレムでのテロの瞬間を映した動画が公開【動画】**

(スプートニク 2017 年 01 月 09 日 00:01)

© REUTERS/ Ronen Zvulun <https://goo.gl/qt1XlK>

エルサレムで起きたテロの瞬間を映した動画がネットに現れた。動画では、トラックがバスから降りている人たちに全速力で突っ込んでいる様子が見られる。これまでの情報によると、テロの結果、4 人が死亡し、13 人から 15 人が重軽傷を負った。運転手は東エルサレムに住んでいたパキスタン人。

容疑者は現場で撃たれ、死亡した。容疑者はイスラエルの運転免許証を持っていた。容疑者の名前はファディ・アル・カナビルだとみられている。過去にエルサレムの刑務所に入っていた。当局はすでに家宅捜索を行った。

**動画** <https://youtu.be/TsulK1YIwCs>

<http://sptnkne.ws/dkDC>

### **世論調査—西側諸国市民は第 3 次大戦の間もない開始を危惧**

(スプートニク 2017 年 01 月 09 日 01:33)

© Sputnik/ Grigoriy Sisoiev <https://goo.gl/FCP6ND>

世界は第 3 次世界大戦の危機に瀕している。英世論調査会社 YouGov の調査で西側諸国の市民が回答した。社会学者は米国、英国、フランスを含む 9 つの西側諸国で 9,000 人に世論調査を行った。英紙インデペンデントが報じた。

米国では 64%の回答者が、第 3 次大戦は不可避だとし、世界情勢の平和的な発展を信じているの

は 15%。英国では第 3 次大戦が近いと 61%が回答し、楽観的で平和的なシナリオを信じているのは 19%となった。フランスは最もテロの脅威を危惧しており、81%の回答者が、近い将来に新たなテロ行為が起きると回答した。

<http://sptnkne.ws/dkM9>

## スプートニク通信とテレビRTの編集長 自身のブログでCIA報告をコメント

(スプートニク 2017 年 01 月 09 日 02:01)

© Sputnik/ Aleksey Nikolskyi <https://goo.gl/y9QgJf>

米国の諜報機関は、米大統領選挙への「ロシアの介入」に関する報告書のうち、そのほぼ半分を、スプートニク通信とテレビRT関連テーマに割いた。報告書は、米国CIAとNSAそしてFBIが、7日金曜日、公表したものだ。この米国諜報機関の報告書については、こちらをご覧ください。

<https://goo.gl/2K0Jbk>

報告書の中では「テレビRTやスプートニクのような、グローバルな視聴者及び読者向けのロシアの地元マスメディアからなるプロパガンダ・マシーンが、選挙に影響を与えるキャンペーンに貢献した」と述べられている。

「米国の政策に影響を与え、不満を煽ろうと試みるクレムリンのテレビ」と名付けられた部分は、米諜報機関が公表した 14 ページの報告書のうち何と 6 ページも占めている。中でもソーシャルネットワーク上でのRTの影響については、特別のページが割かれ、RTが、アルジャジーラ英語版やBBCワールドやCNNといった他の国際チャンネルより、YouTube, 上において、はるかに多くの空間を獲得していることを結論付ける図表などが示されている。RTが持つ視聴者がほぼ9億であるのに対して、BBCワールドは7億、アルジャジーラ英語版は3億、CNNは1億という事だ。またYouTube上でRTに加入している人の数も、他に比べて多い。RTが4億5千であるのに対し、BBCワールドは4億2,500万、アルジャジーラ英語版は3億弱、CNNに至っては1億2,500万である。

米情報機関の報告書 <https://goo.gl/LIVTmP>

なお報告書のかなりの部分が、スプートニク通信及びテレビRTの編集長、編集主任であるマルガリータ・シモニャン氏についてのものだった。彼女の発言の数々、クレムリンやアサンジ氏との関係などが紹介されている。一方シモニャン編集長は、報告書のデータは正確でなく根拠薄弱だとして、自分のブログの中で、それらを皮肉を込めて批判した。

その中で彼女は「テレビRTは、すでに2013年に、世界のあらゆるニュースTVチャンネルの中で、YouTube上での視聴者数で初めて、10億人に達しました。恐らくロシアのハッカー達は、すでに当時もう、YouTubeのユーザーすべてをハッキングしていたのでしょう」と指摘し、米国のインテ

リジェンスの主張を一笑に付した。

編集長はまた、彼女が内部告発サイト、ウィクリークスの著名な創始者であるジュリアン・アサンジ氏と会っていたとの報告書内にある記述についても、次のように書いている—

「私は、何度かアサンジ氏と会ったことがあります。それは、エクアドル大使館の入り口前に設置された監視カメラで確認できるでしょう。私自身も Twitter の中で、たくさん書きました。ロンドンで会いましたよ。私は、会ったことを決して隠していませんし、その事をソーシャルネット上に書きこんでいます。」

さらにシモニャン編集長は、ブログの中で、米諜報機関の報告書について、次のようにコメントし冷笑した—

「ロシア大統領府のアレクセイ・グロモフ第一副長官は、実際私のクレムリンにおける接触相手です。私達はよく会いますし、時にはバーに行ったりもします。私は、ドイツビールが最良ですが、彼は国産ビール党です。以前彼は、森にキノコを採りに行った帰りがけに、私の家に寄り、白キノコを一籠おいて行ってくれたことがありました。私達の住居地区の監視カメラがチェックしていますから、この事実を確認することができます。その後、私のところには、現職の米國務省の職員の方も、お客に見えました。グロモフさんから頂いたキノコを、この方に御馳走して差し上げましたわ。」

米諜報機関の報告書の中で示された情報の数々は、他の多くのジャーナリストの側からも批判を受けた。諜報の専門家が作成した報告書と言うよりむしろ、公開された情報筋からのデータの焼き直しを思い起こさせるしろものでしかない、というのである。

<http://sptnkne.ws/dkNU>

## **ハリストス降誕祭：創造の意義は人々に愛と希望の光をもたらすこと**

(スプートニク 2017 年 01 月 09 日 02:54 リュドミラ・サーキャン)

写真 <https://goo.gl/WjiIzB>

1月6日から7日にかけての深夜、ロシアではハリストス（キリスト）降誕祭（クリスマス）が祝われた。この祝祭は、20世紀初頭、ロシア正教会がユリウス暦から新しいグレゴリウス暦に移行せず、新暦を採用しなかったことから、欧米など他のキリスト教国に比べ13日遅い。帝政ロシアにおいて、降誕祭は極めて重要な祝祭であり、祭日の重みとしては新年よりもはるかに上だった。

しかし1917年の革命後、その地位が変わってしまった。ソ連時代、新年は、降誕祭が持っていた性格の中から、世俗的な家族のお祭りという部分を完全に自分の中に含んでしまい、降誕祭は何よりも正教信者のものとして扱われるようになった。しかしここ数年、人々は降誕祭に、ますます多

く教会を訪れるようになり、この祝祭日が持つ宗教的な意味を思い出している。例えば、モスクワにあるロシア正教最大の寺院、救世主ハリストス大聖堂での降誕祭の礼拝には、毎年 5 千人を超える人達が集まっている。

本日は「クリスマス週間」にちなみ、ロシア正教会の聖職者で同時に、著名な画家でもあるゲオルギイ・パルフォーノフ神父に、スプートニク日本のリュドミラ・サーキャン記者が行ったインタビューを皆さんに御紹介したい。

ゲオルギイ・パルフォーノフ神父 <https://goo.gl/kwRCpP>

**記者：**降誕祭は、素晴らしい祝祭日ですが、あなたの目から見て、その真の意味合いはどこにあるとお考えですか？

**神父：**「降誕祭は、復活大祭同様に世界のキリスト教徒全体にとって偉大な祝祭です。この祝祭は、そこを通過して救世主が世界に入ってきた門が開かれる日です。ハリストスの到来とその昇天は、人々に、罪の中に生きるのではなく、ハリストスの教えに従って生きるため、自らの生活を考え直す機会を与えました。ただそれを守るのは、容易であり同時に難しいことです。」

**記者：**ただロシアでは、降誕祭は、新年の後にやってきます。そうしたことから、多くの人達にとって、降誕祭のお祝いは、年明けから続く宴席やお祭りに単にピリオドを打つものになっているようです。そうは思われませんか？

**神父：**「それは、自分の強さを試す一種のテストです。人間が、彼にとって何がより価値があり、大事なものかを選択するまさにその時なのです。例えば、私は 20 年以上聖職者として働いていますが、新年を自分の家族と祝いません。私達にとって、主要な祝祭は、降誕祭だからです。新年は、宣伝列車のように色とりどりの明かりを灯しながら私達のわきを通り過ぎてゆく、世俗のお祭りです。しかし、だからと言って私は、誰も咎めたりしませんし、私達と同じように行動するよう求めたりもしません。もし魂の中に強固な信仰があれば、誰にも腹を立てず、周囲の人達と対立することもなく、友人達とテーブルを囲んで座り、過ぎ去った一年を思い起こし、新年のことを夢見することもできますし、それは必要でさえあります。」

**記者：**自分のことを正教徒だと言いながら、罪を犯し、祈りの言葉も知らず、キリスト教の戒律も守らずに祝祭日だけ教会にやって来るような人達には、あなたはどうか接していますか？

**神父：**「大体、教会に対する弾圧が終わり、寺院の復興が始まった 1980 年代半ばから、専門用語で「儀礼的異端」と称されるような悲しむべき傾向が現れました。多くの人達が寺院を訪れ、洗礼を受け、イコンの前にロウソクを灯しますが、キリスト教徒とは何たるか、真の信仰とは何かについて知識がありません。ですから聖職者には、たくさんの仕事があります。説明し啓蒙し、生きる模範としてキリスト教徒としての行動を示さなくてはならないのです。」

ゲオルギイ・パルフォーノフ神父 <https://goo.gl/tgXyFE>

**記者：**どのようにしてあなたは聖職者になられたのですか？

**神父：**「かなり長い話になります。子供時代、私は、何よりも絵を描くのが好きでした。ですから普通学校を終えてから、ウラジーミルにある美術学校に入りました。そこを卒業後、軍役を果たし、美術家として働くようになりました。1990年代に寺院が開かれ始めた時、私は、職業的な好奇心からそこに通いました。そしてそこで、聖職者であり又美術家同盟のメンバーでもあるインノケンチイ神父と知り合いになったのです。まさに彼の影響で、周囲の人達にも又自分自身にとっても思いもかけないことに、私は神学校に入り、1995年には神父となってウラジーミル州にある寺院を任されました。」

**記者：**あなたは長年、打ち捨てられ崩壊した寺院の修復に取り組んでこられました。その時期のことについて、お話しいただけますか。

**神父：**「私が聖職者として最初に礼拝を執り行った寺院には、窓も扉もありませんでした。礼拝の時、寺院の中ではハトが飛び回っていました。そうした崩壊した寺院は、実にたくさんありました。それで私は、まだ若く力のある時に寺院をちゃんとしたものとする事こそ、自分の義務なのだと感じたのです。財政的援助は、どこからも期待できませんでした。ですから一般の人達の助けにすぎるしかありませんでした。フェイスブックの助けを借りて、多くの思いやりのある方々を見つけ、資金を集めることができました。私自身、様々な専門的腕前を身につけ、事実上すべて自分の手でなくてはなりません。建築現場で働いていた時、私は珪肺症（注：環境性肺疾患で、シリカ〔通常は石英〕の微粒子を吸いこんだことが原因で発生する）に罹ってしまい、病気が重くなって、死が近づいていると分かった時も、それによって神に近づいていると感じました。人生も祈りも、そして病状もすべて、別のものとなってゆき、その後、癒しがやってきたのでした。聖職者としても、そして多くのことを経験した人間としても、皆様に申し上げたいのは、最も素晴らしい事は、自分自身への神の愛を感じる事です。そしてその愛を他の人に伝えるよう試みる事です。私にとって芸術は、伝道であり、自分の描いた絵を通して、私は、人々に対する自分の愛と神のほんの一部を、人々にどうしても伝えたいのです。もし私の魂の中で、そうした愛の歌が鳴り響かなければ、私は描きませんし描けません。意味がないからです。私は、創造することの意義は、人々に愛や希望の光、ぬくもり、つまりはハリストスの教えに貫かれたすべてのものをもたらすことにあると思います。」

近くゲオルギイ神父は、美術家同盟の会員に迎えられる予定だ。彼の作品は、これまで何度も、故郷ウラジーミルばかりでなく、モスクワやサンクトペテルブルグなどロシアの他の町でも紹介されてきた。神父の絵に魅かれる人達は、何もロシアだけではない。米国やフランス、ドイツ、オーストリアなどにもファンがいる。ゲオルギイ神父は、自分のフェイスブックのページでも、その作品を公開している。もし興味のある方がいらっしゃれば、是非ご覧ください！ 神父の深い魅力を、より理解できるでしょう。ロシアのクリスマスにあたり、皆さんの御健康と御多幸を、モスクワから一同お祈り致します。<https://goo.gl/gc6CEj>

<http://sptnkne.ws/dkPm>

## 独裁者の朴大統領、「文化界ブラックリスト」を作成-マスメディア

(スプートニク 2017年01月09日 10:21)

© AFP 2016/ JUNG Yeon-Je <https://goo.gl/K0z10K>

8日、韓国の朴槿恵大統領を巡る事件を調べている韓国の特別検察官チームが朴政権を批判した芸術家や俳優など文化芸術界関係者が「ブラックリスト」に記載されたことを明にした。聯合ニュースが伝える。

国特別検察官チーム、この事件の関連者らを刑事処罰する方針を決めたことも声明した。容疑者のうち数人は疑惑を強く否定しているため、特別検察官チームは逮捕状請求も積極的に検討している。

特別検察官チームは、金洪春大統領秘書室長（当時）の指示により青瓦台の国民疎通秘書官室で約1万人のブラックリストが数回にわたり作成された後、文化体育観光部に伝達され、リストにある人物は政府の支援を受けられないようにするなど、実際に適用されたと結論付けたとされる。

同チームは、明確な基準もないまま、野党政治家を支持または政府政策に批判的な考えを示したとの理由だけで1万人近い文化芸術関係者をリストに挙げ、政府の支援対象から排除したことは、民主主義政府ではあってはならない深刻な犯罪に当たると判断したという。

同チーム関係者は「言論の自由、思想の自由、表現の自由を侵害する重大犯罪とみている」として、「政府政策に賛同するか否かでリストを作ることは旧時代的な考え方で、独裁のようなこと」と述べた。

先に伝えられたところによると、朴大統領周辺の政治・汚職スキャンダルが燃え上がったのは、大統領が秘書ではなく、親友である崔順実被告に公開前の数十の演説文を渡していたという情報が報道各社が手に入れた後のこと。こうして崔被告は民間人でありながら、国政に介入した。12月9日、韓国議会は朴大統領の弾劾手続き開始に同意。韓国憲法裁判所は180日以内に決定の是非を決める。

<http://sptnkne.ws/dkNp>

## 欧州、厳寒でホームレスや移民も30人超死亡

(スプートニク 2017年01月09日 10:49)

© Sputnik/ Vitaliy Belousov <https://goo.gl/700Ght>

ポーランドやチェコで氷点下30度以下を記録するなど欧州各地は厳しい寒波に襲われ、9日までの数日間にホームレスや中東などからの移民を含む計30人以上が死亡した。欧米メディアに基づい

共同通信が伝えた。

過去数日間の死者はポーランドで少なくとも10人、イタリアで8人、チェコで6人、ハンガリーで2人に上った。トルコに近いブルガリア山間部では、欧州を目指したイラク人男性2人とソマリア人女性1人が死亡。ギリシャでも死者が出た。

セルビアの首都ベオグラードではアフガニスタン人やパキスタン人ら計数百人が倉庫だった建物内で身を寄せ合い、慈善団体がヒーターや毛布、食料などを配布した。

ドイツ南部バイエルン州の高速道路の駐車場では、子供5人を含む移民19人が密航業者のトラックの荷台に置き去りにされ、低体温症の状態で見つかった。

先に伝えられたところによると、モスクワで厳寒が続き、上から2番めのレベルである天候危険度「オレンジ・コード」が発令された。

<http://sptnkne.ws/dkNw>

### **アサド大統領、アスタナでのシリア和平交渉参加を明らかに**

(スプートニク 2017年01月09日 17:16)

© AFP 2016/ Joseph Eid <https://goo.gl/7JFfsI>

シリアのアサド大統領はカザフスタンのアスタナでのシリア和平交渉への参加を確認。対話に対する制限はシリア側からは一切なしと指摘。

「もちろん我々は（参加の）構えがあり、また会議の日取りが決まり次第、我々の代表団は会議に向かう構えだと表明済みだ。我々はあらゆる問題について話し合いを行なう構えである。交渉における制限はない。」

アサド大統領が仏記者らからのインタビューに答えた内容をシリアの国営SANA通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/dkQN>

### **イスラエル警察、トラックのテロ犯を特定 【動画】**

(スプートニク 2017年01月09日 16:19)

© REUTERS/ Ronen Zvulun <https://goo.gl/hJS6iw>

イスラエル警察は8日エルサレムで起きたテロ事件の犯人を特定した。兵士の集団を狙ったトラ

ックによるこのテロではイスラエル警察のツイッターによれば4人が死亡、負傷者も出ている。

動画 <https://youtu.be/GLVcfKZHBCA>

ツイッターは「トラックによる攻撃で兵士4人をひき殺し13人を負傷させたテロリストはジェベリ・ムカベル地区のファジ・クンバルという名前の28歳のアラブ人」と発表。

8日、エルサレムで兵士の集団にトラックが突っ込むテロ事件が発生。テロリストは警察の到着する前にイスラエル軍によって殲滅。イスラエル政府は事件をテロと断定した。

<http://sptnkne.ws/dkRC>

### スウェーデン首相：スウェーデンはロシアとの建設的な交流を模索している

(スプートニク 2017年01月09日 17:17)

◎ AP Photo/ Virginia Mayo <https://goo.gl/YngXDn>

スウェーデンは、バルト海地域の緊張緩和を目指しており、その作業において地域の欧州機関のみならずロシアとの協力も強化する方針。8日、スウェーデンのロベーン首相が年次会議「人民と防衛」で演説した中で述べた。

首相は、「スウェーデンにはロシアとの必要不可欠な交流を模索する上でより幅広い試みが必要だ。重要な問題に関する我々の批判的立場を放棄せずに、我々はこの東の隣国との緊張緩和を目指している」と述べ、「我々は安定性の点で抜きん出る（ロシアとの）建設的なコンタクトを手にすることを望んでいる」と語った。

また首相は、スウェーデンは、同国とロシアの国民間の交流も推奨するべきだと指摘した。

<http://sptnkne.ws/dkSS>

### ロシアはOPECとの合意に従い1月1－8日産油量を日量13万バレル削減

(スプートニク 2017年01月10日 01:34)

◎ REUTERS/ Sergei Karpukhin <https://goo.gl/JS8Moj>

ロシアは1月1日から8日、OPECと非加盟国との合意に従い産油量を10月の水準から日量13万バレル削減し、1,110万バレルに引き下げた。通信社ブルームバーグが、CDUTECの匿名の職員の話引用して伝えた。



1月1日から8日のロシアの原油と液化天然ガスの生産量は計1,213万トンとなった。

OPECは11月30日にウィーンで開かれた総会で、日量120万バレル削減し、3,250万バレルに引き下げることで合意した。

<http://sptnkne.ws/dkVm>

## 中国 米テキサス州知事と台湾総統の会談を非難

(スプートニク 2017年01月09日 19:33)

© AFP 2016/ Nicolas Asfour <https://goo.gl/MvuXEX>

中国は、台湾の蔡英文総統が米テキサス州のグレッグ・アボット知事やテッド・クルーズ上院議員らと会談したことを強く非難し、米国の関係者に「一つの中国」の原則を堅持するよう呼びかけている。9日、中国外務省の陸慷報道官がブリーフィングで発表した。

先にロイター通信は、米テキサス州のグレッグ・アボット知事とテッド・クルーズ上院議員がヒューストンで蔡英文総統と会談したと報じた。

中国外務省の報道官は、「我々は米国の関係者たちに『一つの中国』の原則と、台湾に関係した問題を解決することを規定した当事者間の3つのコミュニケの堅持、中国と米国の利益、および台湾海峡の兩岸の関係を損なうことを控えるよう再度呼びかけている」と述べた。

先にトランプ氏は中国と台湾との関係について発言した。

<http://sptnkne.ws/dkWR>

## 露下院副議長：米国の「ダーイシュ（IS）」との戦いにおけるロシアの貢献は「ゼロ」という発言はヒステリック

(スプートニク 2017年01月09日 20:30)

© Sputnik/ Maxim Blinov <https://goo.gl/KU2DaV>

露下院のイリーナ・ヤロヴァヤ副議長は、テロ組織「ダーイシュ（IS、イスラム国）」との戦いにおけるロシアの貢献は「ゼロ」だとするカーター米国防長官の発言は、ヒステリックで非専門家的な発言だと考えている。ヤロヴァヤ氏の広報室が発表した。

カーター長官は8日、テレビ局NBCのインタビューで、「ダーイシュ」との戦いにおけるロシアの貢献は「ゼロ」だと述べ、ロシアはシリアの「内戦を強化している」として非難した。ヤロヴ

アヤ氏はカーター長官の発言を「『終焉時のヒステリー』と性格付けることができる。これが意味しているのはただ一つ、神経が弱った時の完全な失敗であり、唯一の策略はテロとの戦いで有効なロシアをあらゆる面で非難することだ」と考えている。

ヤロヴァヤ氏によると、ロシアにとって国家安全保障ならびにグローバル安全保障は、特に国民の生命が問題になる時、ゲームでも悪用の手段でもない。またヤロヴァヤ氏は、「そしてテロリズムも我々にとっては自分のことでも他人事でもなく、共通の不倶戴天の敵であり、脅威だ」と指摘し、ロシアは「テロリズムと戦ってきた。そしてこれからも戦う」と述べた。

<http://sptnkne.ws/dkYw>

### **フランス人は誰が仏大統領になることを望んでいるのか？**

(スプートニク 2017年01月09日 22:45)

© AFP 2016/ Philippe Huguen <https://goo.gl/vWu0d0>

Odoxa の世論調査によると、フランス人の過半数が、中道右派のフィヨン氏ではなく、マクロン氏が大統領になることを望んでいる。過半数を超えるフランスの住民が、中道左派のフィヨン元首相よりも、無所属のマクロン前経済相の方がよい大統領になると考えている。

Odoxa の世論調査によると、回答者の57%がフィヨン氏について「悪い考え」を持っていることが分かった。なお Kantar Sofres one point の世論調査によると、1月下旬の左派の予備選第1回投票で勝利するとみられているバルス氏は、第2回投票でモントブール元経済相に及ばない可能性があるという。

先に、フランスのルペン氏が、クリミアの住民投票は合法だとの考えを表した。

<http://sptnkne.ws/dmcu>

### **アサンジ氏：米情報機関のサイバー攻撃に関する報告書は政治目的を追求するプレスリリース**

(スプートニク 2017年01月10日 01:46)

© AP Photo/ Barbara Ortutay <https://goo.gl/ltIZzF>

アサンジ氏によると、ロシアの諜報機関が米民主党のサーバーに侵入したという証拠は、報告書に一切含まれていない。

アサンジ氏は、クリントン氏の敗北がロシアのハッカーの行動のせいではなく、米国人が民主党を支持し、クリントン氏が勝利すると、政治家たちがあまりに強く確信していたためだと述べてい

る。アサンジ氏は、「ヒラリー・クリントン氏の敗北は政治家としての彼女の特徴ではなく、世論調査がもたらした」との見解を示した。

アサンジ氏はトランプ次期米大統領について、同氏の勝利は「米国の住民たちのことを気にかけないエリートに対して米国人が抱いている感情の結果だ」と述べた。アサンジ氏によると、エリートたちはトランプ氏に興味はないが、大衆がトランプ氏を支持した。

またアサンジ氏は、最近C I Aへの信頼度が共和党員の間で3%にまで下がったと述べた。

先に米情報機関が、米大統領選挙戦への「ロシア政府の介入」についての報告書を公開した。ここでは、プーチン大統領が先の選挙に影響を与えるよう個人的に命令を下したと主張されている。

ロシア政府に対するこのような非難はすでに1度ならず発せられているが、証拠は一切提出されていない。ロシアはこの主張を否定している。

英語のライブ中継は、こちら。 <https://goo.gl/UNYODp>

<http://sptnkne.ws/dmdK>

## 米海軍の船舶がイランの小型舟艇に警告射撃

(スプートニク 2017年01月10日 05:15)

◎ REUTERS/ U. S. Navy <https://goo.gl/oLQZhQ>

米国の軍艦がホルムズ海峡でイランの小型舟艇に向かって数発の警告射撃を行った。ロイター通信が、米国防総省代表者らの話を引用して伝えた。

事件が起こったのは8日、イスラム革命防衛隊（IRGC）の小型舟艇4隻が、米国の船舶に高速で近づき始めた時だった。

なお、米海軍のヘリコプターが投下したスモーク・ブイや無線信号にイランの小型舟艇が反応しなかったため、警告射撃が行われたという。

先に米国は、イランの小型舟艇がペルシャ湾で米国の船舶にあまりにも接近しすぎるとして繰り返し訴えた。

先に米国防総省はイランを米国にとって主要な脅威の一つだと発表した。

<http://sptnkne.ws/dmtp>

## 専門家：台湾はトランプ氏が中米関係の場でトランプ氏が利用するカードにすぎない

(スプートニク 2017年01月10日 07:35)

© AFP 2016/ Sam Yeh <https://goo.gl/KC5DRr>

スプートニクの独占インタビューを受けた中国の専門家が、台湾の蔡英文総統の訪米にコメントした。

台湾の蔡英文総統は8日、米南部テキサス州のヒューストンで同州知事グレッグ・アボット氏とテッド・クルーズ上院議員と会見した。

スプートニクの独占インタビューを受けた中国人民大学国際関係研究所のWang Yiwei氏が、「蔡英文総統は、台湾はトランプ氏が中米関係の場において利用するカードにすぎないことを認識する必要がある。」

過去に台湾政権の歴代の首脳も訪米したが、Wang氏によると、蔡英文総統は高いレベルにない役職の人々と会談を行った。Wang氏は「もしトランプ氏周辺の誰かとの、何か具体的な問題における双方の協力に関する話し合いを含む会談であれば、もちろん、その会談は中国からの抗議を引き起こし、中米関係に損害をもたらしていただろう」との見解を示す。

先に、中国が米テキサス州知事と台湾総統の会談を非難したと伝えられた。

<http://sptnkne.ws/dmtt>

## 2017年の露日関係、加速とペレストロイカ

(スプートニク 2017年01月10日 09:40 アンドレイ・イルヤシェンコ)

© AP Photo/ Koji Sasahara <https://goo.gl/1RiHON>

2017年、露日関係は加速のスローガンの下、進んでいく。とはいえ関係のペレストロイカ（立て直し）が行われるかどうかは、まだわからない。日本の世耕弘成経済産業相は、ロシアと日本の経済協力プランの実現化の道筋を審議するために、1月11日から12日にはすでに訪露する予定だ。

世耕経産相の訪露で、安倍首相が提案した8項目のロシアとの経済協力プランの実現化と、60以上の合意書と覚書が調印されたプーチン大統領訪日中の日露首脳会談の結果が話し合われるのは明らかだ。

だが実際一番の関心事である南クリル諸島（北方領土）での共同経済活動プロジェクトはまだ何も明らかにはなっていない。世耕経産相は「共同経済活動については、外交問題であり、交渉等の予定について、私からコメントすることは差し控えたい」と述べており、具体的な案件は外交ルート

で交渉されていくべきだとの認識を示している。

東京で露日首脳は関係省庁と閣僚らに対し、漁業や養殖業、観光業、医療、環境などの分野を包括する共同経済活動問題についての協議を始めるよう指示した。協議の結果に基づき、個別の国際条約締結など共同経済活動の実現のための適切な法的根拠の問題が検討される。

協議の日程はまだ決められていないものの、毎日新聞によると日本の外務省は昨年12月19日にすでに省内会議を開いており、東京で調印された合意の実現に関する問題を話し合っている。

協議の結果は安倍首相の訪露をかなりの程度左右する。安倍首相は昨年12月20日、早期の訪露に意欲を示したが、これは訪露が今日実質的に、二国間関係の分野における政治的対話の鍵となるテーマだからだ。

もうひとつ安倍首相の訪露にとっての重要な前提条件になるはずなのは昨年12月に露日両首脳が合意した、外務・防衛担当閣僚会合（2プラス2）の実施だ。会合では露日間の信頼感の醸成の成否を左右する、非常に真剣な問題が話し合われることは明らかだ。その問題になるのは北朝鮮の核開発、南シナ海の情勢、極東での米国のミサイル防衛（MD）システムだが、ロシアと日本は上記のどの問題でも一致した立場を持っていない。しかし、MDというテーマはロシアの国家安全保障政策において最も中核をなす。MDシステムに隣接したテーマとして、日米安全保障条約の有効範囲を南クリル諸島に拡大するというテーマも、未だ想定的ではあるものの存在する。どうやら、まさにそのためにプーチン大統領は、日本へのハボマイ（歯舞）諸島とシコタン（色丹）島の譲渡義務は、主権譲渡を意味しないとの声明を一度ならず出しているのだ。

もし、これらの容易ではない問題に迅速な合意がのぞめず、今年上半期での安倍首相の訪露の調整に至らなければ、露日首脳今年最初の会談は、7月7日、8日に開催されるドイツ・ハンブルグG20サミットの場となる可能性がある。5月末にはイタリアでG7サミットが行われる。現在ロシアはG7サミットに出席していないが、トランプ次期米大統領のロシアに対する建設的な立場は、プーチン大統領の同サミット出席をめぐる筋書きに新たな展開をもたらしている。

このほかにも安倍首相はウラジオストクで9月はじめに開催される第3回東方経済フォーラムへの参加を約束した。同フォーラムは、プーチン大統領によって打ち出された「ロシアの東方への転換」政策をのシンボルだ。おそらく同フォーラムでこそ、2国の様々な省庁のルートで行われた協議と作業の結果に基づいたフルフォーマットでの露日首脳会談が行われる可能性がある。

しかしいずれにせよ、訪露の基礎になるのは、12月のプーチン大統領の訪日中に得られた合意に関する具体的で形のある結果であることは間違いない。立て直し抜きの加速は意味を持たないが、加速なしの立て直しは十分可能だ。

<http://sptnkne.ws/dmtv>

## 専門家の見解、北朝鮮の核能力はすでに「深刻な脅威」

(スプートニク 2017年01月10日 10:31 ドミトリー・ベルホトゥロフ)

© REUTERS/ KCNA <https://goo.gl/NLzmTa>

シュトン・カーター米国防長官は、北朝鮮の核兵器は米国の「深刻な脅威」とする声明を表した。その際長官は、北朝鮮のミサイルが米国やその同盟国にとって脅威となる場合、米国はいずれのミサイルも全てを撃ち落とす方針だと指摘している。

昨年8月に韓国へ亡命した北朝鮮の元駐英公使、テ・ヨンホ氏もつい先日メディアに対し、北朝鮮は2017年末には、米本土を攻撃する能力を持つ大陸間弾道ミサイル開発を完了させる計画であることを明かしていた。

北朝鮮の核兵器と大陸間弾道ミサイルが米国と世界にとって果たして現実的な脅威であるのかどうかについて、ロシア人政治学者のドミトリー・ベルホトゥロフ氏は次のような見解を表している。

**ベルホトゥロフ氏：**「私の意見では、テ氏の話はセンセーションにはならなかったが、これで北朝鮮の意図が真剣であることが確認された。数年前にはこのような報道は、北朝鮮にはこのような技術を扱えないという理由で作り話だとみなされていただろう。だが北朝鮮が一連の核、ミサイル実験を行なうと、最も懐疑的な論調であった専門家さえ口をつぐんでしまった。北朝鮮は極めて迅速に技術水準を上げている。テ氏が北朝鮮のミサイル計画の機密情報を有していることはまずないだろう。おそらくテ氏は、北朝鮮の党、国家エリートの広い範囲に広まった核・ミサイル計画の部分を伝えたにすぎない。テ氏の話は北朝鮮が『標準の核弾頭を有している』ということであり、さらに、2018年までに大陸間弾道ミサイルとそのための核弾頭の開発が完了するという事は、金正恩氏自身が新年の演説で発表していた。

2013年の段階ですでに、北朝鮮の大陸間弾道ミサイルのプロトタイプの実験が全世界の目の前で行われており、北朝鮮には、打ち上げを成功できるプロトタイプを持っていることが示されていた。そのプロトタイプとは、ロケット「銀河8号」で、銀河8号は2012年12月12日、初めて北朝鮮の人工衛星の軌道投入に成功した。これがもともと軍事的な目的で設計されたことを示すのはその構造だ。ロケットの3段全てがそれぞれの段の上に積まれるよう配置されており、組み立てられたロケットは鉛筆を思わせる形をとっている。平和利用のためのロケットは普通、ロシアのロケット「プロトン」のように、第1段に2つから6つのロケットエンジンを持つ。こういう構造はすでに1950年末にはセルゲイ・コロリョフによって開発されており、専門書に記載されているため、この設計図をコピーすることは難しくない。ロケットエンジンは推力を高め、ロケットのペイロードを増やす。

北朝鮮の設計者は意図的にこのシンプルで世に知られている設計図を採用しなかった。その理由はおそらく、ロケットがもともと軍事目的を持っていて、ミサイルサイロをベースに開発されたことにある。ミサイルサイロ内ではミサイルが側面に飛び出るいかなるロケットエンジンを装備することもありえない。私の仮説では、2013年の発射実験は多段式ロケットの主要な構成要素のひとつ

であるロケットの段の分離システムを実験するために必要だったのだ。地上でのチェックを何度行なおうと、システムの性能は実際に飛行せねばわからない。銀河3号には段の分離に問題があった。2009年4月には2段目と3段目の分離システムが作動せず、2012年4月には1段目と2段目の分離が作動しなかった。12月の発射ではこれらの問題は解決されており、北朝鮮は多段式ミサイルを製造する能力を持っていることが示された。

それだけではない。銀河3号は米国領土に核弾頭を余裕で飛ばす能力を有していると思われる。全長約30メートル、総質量最大91トン（正確な数値は明らかにされていない）と見られるこのミサイルは冷戦期の大陸間弾道ミサイルに匹敵するものだ。例えばソ連のミサイル「UR-100」は、全長16.7メートル、総質量42.3トン、ペイロード最高1,500キロ、射程1万1,000キロ。このミサイルを基に作られたのがロケット「ロコット」で、これは性能からいうと北朝鮮のミサイルにより近く、地球低軌道への投入能力は1,560キログラム。北朝鮮のミサイル技術がより未熟であることを考慮したとしても、米国本土にミサイルを飛ばすことは2013年の段階ですでに可能だったと考えられる。

2016年3月、北朝鮮は弾頭用の断熱材製造に成功したと発表し、同年9月には、より強力な新型ロケットエンジンの地上燃焼実験を行った。開発完了がミサイルとその弾頭の実践配備準備完了と、少なくとも12の発射装置の就役を意味することは明らかだ。

つまり、米国は北朝鮮への敵対的な行為のお返しに本当に本土への核攻撃を受ける危険性があることになる。しかも、米国に飛ぶミサイルはロシアと北極海上空を飛び、韓国のTHAADシステムの迎撃範囲から遠ざかるので、韓国のTHAADがこのミサイルの迎撃に役立つことはないだろう。」

カーター長官によると、米国でもこの脅威は現実のものとして認識されている。2017年、米国と韓国は合同軍事演習の回数を増やす計画だが、これにはれっきとした理由があるのだ。

<http://sptnkne.ws/dmtz>

## ロシアはトランプ大統領の就任式に出席

（スプートニク 2017年01月10日 10:49）

© AP Photo/ Cliff Owen <https://goo.gl/XQ0ieb>

アメリカのトランプ大統領の就任式に駐米ロシア大使のセルゲイ・キスリャク氏は出席する、とリア・ノヴォスチ通信の取材に対して駐米ロシア大使館の報道係が回答した。

「アメリカ側からセルゲイ・キスリャク大使宛に既に招待状が届いた。大使は出席する予定です」と大使館報道官のラホニン氏は述べた。

米大統領就任式は1月20日（日本時間1月21日午前2時にワシントンのキャピトル堂というアメリカ合衆国議会議事堂の前の広場で開催される。2百万人から3百万人までの参加者人数が見込まれる。リア・ノーヴォスチ通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/dmt8>

### **韓国野党幹部、慰安婦合意 10 億円を返還すべき**

(スプートニク 2017 年 01 月 10 日 11:14)

© AFP 2016/ Jung Yeon-Je <https://goo.gl/fNJZkR>

韓国最大野党「共に民主党」の禹相虎院内代表は9日の幹部会議で、慰安婦問題をめぐる合意に基づき日本政府が韓国の財団に拠出した10億円について「早期に返すべきだ」と述べた。「予算が足りないなら、国会で予備費を計上すればいい」と指摘した。

安倍晋三首相は、釜山の日本総領事館前の少女像設置に関し、「日本は10億円の拠出を既に行った。次は韓国がしっかり誠意を示していただかなければならない」と述べたが、禹氏は10億円の拠出と少女像設置問題の関連付けに強く反発した格好だ。

禹氏は「韓国が日本を相手に詐欺を働いたというような話まで出ている」と述べ、「韓国外相は抗議もできない。このような屈辱があるのか」と批判した。時事通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/dmua>

### **ロシア政府：ロシアはサイバー攻撃非難に疲れた**

(スプートニク 2017 年 01 月 10 日 11:21)

© Sputnik/ Sergey Guneev <https://goo.gl/GcEZzN>

ロシアをサイバー攻撃で非難している米国の報告書は「魔女狩り」を思い起こさせ、このような根拠のない非難により疲労感を感じている。ロシアのペスコフ大統領報道官が報じた。

先に米国情報機関が、米大統領選挙への「ロシアの介入」を想定して報告書を公開した。報告書では米国家安全保障局（NSA）や中央情報局（CIA）、連邦捜査局（FBI）が、ロシアがいわくトランプ氏選出を試みたと主張しているが、根拠を提出していない。さらに情報機関は、「ロシアの介入」は選挙結果に全く影響しなかったことを認めている。

ペスコフ報道官は、「我々は依然として、何らかのサイバー攻撃へのモスクワの関与という可能性を除外している」と述べた。報道官によると、公開された報告書には何の根拠もないアマチュア



レベルの非難が含まれているとした上で、ロシア政府はこの非難にすでに「本当に疲れた」と指摘した。

先に、スプートニクとRTテレビの編集長が自身のブログでCIAの報告書にコメントした。

<http://sptnkne.ws/dmuc>

### 米軍兵士はヒジャブ着用へ？

(スプートニク 2017年01月10日 13:01)

◎ 写真: Jovelle Tamayo/Sikh Coalition <https://goo.gl/hFSfHY>

米軍は、国内の宗教的少数派に対して例外なしに従軍の機会を保障するため、外見の新基準を公開した。それによると、軍人は髭を生やし、ターバンやヒジャブを着用することができるようになる。

エリック・ファニング陸軍長官によると、新たな規定は、シーク教やイスラム教の信徒の兵役誘致を促進することを目指している。

新規則はシーク教徒の連合に暖かく受け入れられた。

連合の法務部長ハルシマン・カウル (Harsimran-Kaur) 氏は、「私たちは、この新しい政策が象徴する宗教的寛容と多様性に向けた進歩に満足している」と述べた。

新たな規則は宗教的な理由から髭を生やすことを許可しているが、髭の長さは2インチ (約5センチ) を超えてはならない。それ以上の長さの場合、髭は巻くか、縛る必要がある。また、シーク教の信徒にとって不可欠なターバン着用も許可されている。

一方ドイツでは、メルケル首相がヒジャブ着用禁止に向けられた発言をした。

<http://sptnkne.ws/dmyn>

### 中国政府は16年成長率を6.7%前後として予測

(スプートニク 2017年01月10日 13:03)

◎ REUTERS/ Stringer <https://goo.gl/WJZysU>

中国の国家発展改革委員会の徐紹史主任は10日の記者会見で、2016年の国内総生産 (GDP) 実質成長率について「6.7%前後になるだろう」と発表した。また、同氏は政府目標の「6.5~7%」

を達成できる見通しだと語った。

2015年度の中国GDP実質成長率は6.9%まで下がり、過去25年間で最低となった。リア・ノーヴォスチ通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/dmzV>

## **WSJ：米軍 シリア上空で異常接近したとして露航空宇宙軍のパイロットを非難**

(スプートニク 2017年01月10日 19:16)

◎ 写真: Ministry of defence of the Russian Federation <https://goo.gl/qRB180>

米空軍のパイロットらは、シリア上空でロシアの戦闘機が「異常接近」したと発表した。ウォール・ストリート・ジャーナル（WSJ）が報じた。

2015年秋にシリアでの飛行の安全保障に関するメモランダムに調印されたものの危険な事件が続いている。なお米国のパイロットらは、ロシアのパイロットたちが安全に操縦するためのルールを知らない、あるいはそのルールを遵守する能力がない、またはルールの順守を望んでいないとして非難している。

チャールズ・コーコラン少将はWSJに「ロシアのパイロットたちが口頭で返答するのは極めてまれだ。我々は彼らを通させてやる。彼らには見えているのか、それとも見えていないのかは分からないが、我々は彼らに激突されたくない」と語った。

昨年10月、米国防総省は、シリア上空でロシア機と米機が異常接近したと発表した。悪意ある行為ではなかったことを認めた。

なおこれを受けて露国防省は、規則に違反したのはロシアの戦闘機スホイ35に500メートルの距離まで接近した米機E-3 AWACSだと発表した。また国防省は、米空軍司令部がこの事件について謝罪したと指摘した。

<http://sptnkne.ws/dm47>

## **ザハロワ報道官 メリル・ストリープさんのトランプ氏に関する発言に反応【動画】**

(スプートニク 2017年01月10日 19:45)

◎ REUTERS/ Mario Anzuoni <https://goo.gl/SDLiaI>

露外務省のザハロワ報道官は、女優のメリル・ストリープさんが、トランプ次期米大統領を痛烈

に批判したことについてコメントした。

ストリープさんはゴールデン・グローブ賞の授賞式で、「この誰かを侮辱するという本能的な欲望は、公的な立場にある強大な力を持つ人に行使された時、全ての人の人生に浸透していきます。他の人たちも、同じことをしてもいいんだと思い始めます。軽蔑は軽蔑を生みます。暴力は暴力を生みます。強大な力を持った人物が他の人を侮辱するために自分の立場を利用する時、私たち全員が苦しむのです」と語った。

**動画** <https://youtu.be/LwNhZbiEV8c>

ザハロワ報道官はこのスピーチについて、「これは次期米政権のことだろうか？ もちろんそうだ。侮辱は無意味であり反対の結果を得る。これは去りゆくチームのモットーだ。ただ『誰かを侮辱するという本能的な欲望』がかつてストリープさんに及んだことはなかった。ストリープさんは『強大な力を持った人物が他の人を侮辱するために自分の立場を利用した』という人物と関係を持つ人々のカテゴリーには入っていなかった。ストリープさんはダブルスタンダードな政策の報いを受けている。『正しい』政治的見解を共有する人々だけでなく、誰のことも侮辱してはならない」とコメントした。

**facebook.com/** <https://goo.gl/1M3Mvm>

<http://sptnkne.ws/dm6u>

## **欧州の寒波は難民にとって試練となった一赤十字**

(スプートニク 2017年01月10日 20:31)

◎ REUTERS/ Marko Djurica <https://goo.gl/FXR066>

欧州を襲った寒波は、難民や移民にとって試練となった。国際赤十字赤新月社連盟が懸念を表している。同連盟が主に懸念しているのは、ギリシャ、セルビア、マケドニアで暮らしている移民たち。連盟によると、移民たちは困難な状況の中で暮らしており、寒さがさらに状況を複雑にしている。国際人道支援組織「国境なき医師団」も、ギリシャの島々の満員状態のキャンプやテントで凍える移民たちの行く末を強く懸念している。

「国境なき医師団」のオペレーショナルコーディネーター、ステファノ・アルジェンツィアノ氏は、難民問題に関するEUとトルコの合意、そして事実上の「バルカンルート」の公式な閉鎖を激しく批判し、「我々は今日、欧州で保護と安全を探しているだけの人々を犠牲にし、抑止のための手段として使っている欧州の政策の最も残酷で非人道的な結果を目にしている」と述べた。

<http://sptnkne.ws/dm6G>

## 露軍参謀本部：シリアでダマスカス郊外のテロリストからの解放が終了しつつある

(スプートニク 2017年01月10日 21:14)

© AFP 2016/ George Ourfalian <https://goo.gl/g4LpqQ>

ロシア軍参謀本部のゲラシモフ参謀総長は、シリアでは首都ダマスカス郊外のテロリストからの解放が終了しつつあると述べた。ゲラシモフ参謀総長は10日、国防省の電話会議で「この間にハマとホムスの大規模なナラズ者組織が撃滅された。ラタキア県から戦闘員らが一掃され、ダマスカス郊外のテロリストからの解放は終了しつつあり、首都とシリア北部を結ぶ主要幹線道路の封鎖が解かれた。重要性を持つアレッポとアル・カリヤタインは解放された」と述べた。

これより前、米国のケリー国務長官は、シリアに関するアスタナ会議が、問題解決の突破口となるよう期待していると述べる一方で、会議が行われるかどうか疑問だとも指摘した。

<http://sptnkne.ws/dm7Y>

## 露国防相：シリアにおけるロシア航空宇宙軍の任務は果たされた

(スプートニク 2017年01月10日 22:25)

© Sputnik/ Maksim Blinov <https://goo.gl/KR37pz>

ロシア航空宇宙軍は、ロシア大統領によって課された任務をシリアで果たした。ショイグ国防相が、国防省の指導者らとの会合で述べた。またショイグ国防相は、ロシア軍が国際有志連合の支援を受けなかったのは残念だと述べた。なおショイグ氏は、米国防長官がシリアと地域でのテロとの戦いにおけるロシアの貢献は「ゼロ」だと評価したことについて、国防長官は国を取り違えたのだらうと指摘した。

先に英女性ジャーナリストがアレッポ解放の様子と西側での報道の大きな違いについてスプートニクに語っている。

<http://sptnkne.ws/dmRT>

## 米国 ロシアに対してビザ制裁発動へ

(スプートニク 2017年01月10日 22:44)

© Fotolia/ viperagp <https://goo.gl/EPHe2Y>

米上院議員グループは、ロシアがサイバー攻撃を行ったとして、ロシアに対するビザ発給制限や資産凍結を規定する制裁法案を準備している。ロイター通信が、文書の暫定版を引用して伝えた。

文書によると、ビザ制限と資産凍結は「公共あるいは民間インフラのサイバーセキュリティや民主主義制度を損なう重大な活動に参加した」個人や、そのような活動に協力した個人に対して発動される。

なおロシアは、サイバー攻撃に関する批判を断固否定し、公開された情報にロシアの利益になるものは一切なく、ヒステリーは情報の内容から注意をそらさせるとし、根拠のない批判だと指摘した。

<http://sptnkne.ws/dmKe>

### **米国人の約4分の1が、オバマ大統領は約束を果たさなかったと考えている**

(スプートニク 2017年01月10日 23:10)

© REUTERS/ Yuri Gripas <https://goo.gl/i7Uc50>

A P通信が世論調査センターNORCと共同で実施した世論調査の結果、米市民の約4分の1が、オバマ大統領は選挙運動中の公約を果たさなかったと考えていることが分かった。

世論調査では、32%の回答者がオバマ大統領は公約を果たしたとの考えを示し、22%がオバマ大統領は課題をこなすことができなかった、44%がオバマ大統領は任期中に実行しようと試みたものの約束を果たすことができなかったとの考えを表した。オバマ大統領は1月20日に任期を終える。米大統領になるのは、2016年11月に選ばれた共和党のドナルド・トランプ氏。

<http://sptnkne.ws/dmQ6>

### **最新鋭ステルス戦闘機F35、配備先の米軍岩国基地に向け出発**

(スプートニク 2017年01月11日 07:35)

Screen Shot <https://goo.gl/DTMn05>

アメリカ海兵隊は最新鋭ステルス戦闘機F35の10機がアメリカ国外で初めての配備先となる山口県の岩国基地に向けて出発したと発表した。

10日のアメリカ海兵隊の発表によると、最新鋭ステルス戦闘機10機のF35が西部アリゾナ州の基地から配備先となる山口県の岩国基地に向けて今年9日、出発した。F35がアメリカ国外の基地に配備されるのはこれが初めてで、今週中にも岩国基地に到着し、FA18戦闘攻撃機などと交代する。今回、配備されるF35はレーダーに映りにくいステルス性能に加え、海兵隊の作戦用に垂直に離着陸できる能力も備えており、海兵隊の当局者によると、一部は沖縄の第31海兵遠征部隊の指揮下に入り、訓練などを行う計画だ。

アメリカ国防総省はアジア重視戦略のもと、最新鋭の装備をアジア太平洋地域に優先的に配備していて、F35については今回の10機に加えて、今年後半にも6機を岩国基地に派遣し、合わせて16機にする見込み。

<http://sptnkne.ws/dmRW>

## 慰安婦像が日韓を仲たがい

(スポーツニク 2017年01月11日 08:11 タチヤナ・フロニ)

© AFP 2016/ Jung Yeon-Je <https://goo.gl/rWBWfT>

釜山の日本総領事館の対面に慰安婦被害を象徴する少女像が移設されたことを受け、昨年末の12月28日、在韓国日本大使館の長嶺安政大使と在釜山総領事館の森本 康敬総領事は一時帰国の命を受けた。両外交官とも岸田外相との懇談を行なう構え。

長嶺大使は帰国の便に乗る前にソウルの国際空港で行なった記者会見で慰安婦像の設置をめぐる状況について「極めて遺憾」と述べている。日韓の外務省レベルではある種の合意が達成されたかに見えていた上、日本は政府レベルで（政府レベルであるという事実は韓国側には非常に重要）第2次大戦中の元慰安婦の支援団体に10億円の拠出も終えている。日本はこれにより、日本兵のために慰安婦として働かされた韓国人女性への慰謝料支払問題は解決したと考えていた。にもかかわらずこの問題がまた二国間に鋭く立ち上がってきたのだろうか？ この問題についてロシア科学アカデミー極東研究所、朝鮮調査センターのアレクサンドル・ジェビン所長はスポーツニクからのインタビューに次のような見解を表した。

「慰安婦問題は純然とした政治的物質的な側面のほかにも根の深い感情的な内容を含んでいる。この問題は長年にわたって非常にアクティブに日韓関係の中で世論にも、そして韓国指導部にも利用されてきた。このため両国の公式人の間で最終的に賠償合意が達成されたにもかかわらず、韓国世論はこれで口をつぐむことはなかったのだ。韓国国民の多くはこの合意は日本が戦争犯罪を認め、懺悔することで達せられたものではなく、あきらかに米国からの圧力によるものと捉えている。」

ジェビン氏は、日韓は米国にとってこの地域における主たる同盟国であるため、両国間に定期的に持ち上がる緊張を頑として受け付けようとしないうとして、さらに次のように語っている。

「米国にとっては第2次対戦中の重苦しい暴力という日韓の昔からの意見の相違は一刻も早く忘れ去られるほうがいい。両国とも米国の同盟国としてアジア太平洋地域における米国の軍事プレゼンスの強化プランに積極的かつ整然と参加してきており、その領域には近未来にも米国のMDが展開されるものと期待されている。最終的な目的はこの地域に強固な3方向の軍事ブロックを築くことにある。だが日韓の意見の相違はこのプロセスを明らかに阻害するものだ。このため米国は同盟国らに圧力をかけ続けてきた。韓国の広範な世論はもちろんのことこれを

よく知っている。このため日本が形式的に謝罪しても精神的には満足感を得ることができず、またいつもの関係緊張化が生じてしまった。これが物語るのは支払がなされようが第2次大戦中の『慰安婦』問題は全く解決済みにはならないということであり、この先も長きにおいて二国間関係を蝕むだろうということだ。他の二次的問題となったかのように見えるものも同じく浮上するだろう。竹島問題などはより一触即発的な性格を持っている。」

こうした展開は日本政府にも受け付けられないものであることは明白だ。日本は「慰安婦」問題が歴史の側面から遠のき、日韓関係の政治議題から消えてなくなるのを待っている。ところがジェビン氏は、状況を複雑化させているのはこれを良しとしないのが韓国の世論に留まらないとして、さらに次のように語っている。

「これを良しとしないのは韓国の政治エリート、政権側の一部もそうだ。彼らは韓国での日本の植民地支配は国民にとってはあまりに残酷かつ過酷だったと捉えている。しかも日本も今にいたるまで占領時代の戦争犯罪に十分な償いを行なってきていないという考えを持っているのは体系外にいる野党でもなんでもない。議席を有するれっきとした政治家らなのだ。これは政権与党の一部が日本との諜報情報の交換合意を不服としていることでも説明がつく。そこをもって最近承認された法修正では自衛隊の海外派遣が可能になった。自衛隊が様々な前提で韓国にも派遣される可能性がある」と判明するや否や、韓国政府はこうした事態は韓国側の同意なしに行なわれてはならないという厳格な声明を表した。韓国の領域に日本の自衛隊が出現するという事実自体、韓国民の大半には二国間の過去の史実から到底受け入れられない行為として映ってしまう。」

このように日韓が歴史からどんなに遠く離れたところでその間には依然として十分な数の躓きの石が残されており、時折姿を現しては二国間関係の完全な正常化の邪魔をする。スプートニクが日本人を対象に行なった世論調査では回答者の15%が「慰安婦」問題は過去の歴史ではあるが、これを忘れてはならないと考えてはいるものの、ツイッターでもFacebookでも世論調査の参加者の大半に意見は「日本側は犠牲者らに対して可能な限りの謝罪と賠償をすでに行なっており、これ以上は何もできない」に集約されている。

twitter.com/ <https://goo.gl/0C46YJ>

<http://sptnkne.ws/dmSb>

## ロシア駐トルコ大使暗殺、ロシア大使館前の通りをカルロフ大使の名前に【ビデオ】

(スプートニク 2017年01月11日 09:16)

© Sputnik/ Iliya Pitalev <https://goo.gl/sUsOE1>

トルコ首都アンカラ市でロシア駐トルコ大使館の正面通りは暗殺されたカルロフ大使にちなんでアンドレイ・カルロフ通りに命名された。先月にロシア駐トルコ・カルロフ大使はトルコの写真展オープニング式のスピーチ中に元トルコ警察官に後ろから拳銃で複数回に撃たれて、殺害された。

ロシア外務省が報じた。

facebook.com/ <https://goo.gl/7v5qlF>

<http://sptnkne.ws/dmSd>

### **世界銀行、ロシア経済成長予測の1.5%で据置**

(スプートニク 2017年01月11日 09:40)

© Flickr/ Shiny Things <https://goo.gl/2VKkdb>

世界銀行は今年1月の予測発表で2017年のロシア国内総生産（GDP）成長率について1.5%前後にした。また、その後の2年については加速があつて、1.7%と1.8%までとしている。世界銀行のGlobal Economic Prospectsは述べた。

2016年度については、世界銀行の発表によると、ロシアGDPが0.6%減少した。2017年から増加に転じるが、原油安のため1995～2008年平均の4.1%より低くなる。リア-ノーヴォスチ通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/dmRr>

### **菅官房長官、退位時期めぐり報道を否定**

(スプートニク 2017年01月11日 15:51)

© REUTERS/ Yuya Shino <https://goo.gl/v91b7f>

菅官房長官は午前の記者会見で、天皇陛下の退位や新たな元号となる時期などをめぐり一連の報道について「現在、有識者会議で予断を持つことなく静かに議論を行っているところであり、全く承知していない」などと述べた。

また菅官房長官は、天皇陛下の退位をめぐって、政府が再来年の2019年の元日に皇太子さまが新たな天皇に即位し、新たな元号とする方向で検討に入ったなどとする報道について、「報道されているような内容は全く承知していない」と発言。ただし、「現在、陛下の公務の負担軽減などについて、有識者会議で予断を持つことなく静かに議論を行っている。まだそのような状況なので全く承知していない」と、菅官房長官は述べた。共同通信が報じた

<http://sptnkne.ws/dmVs>



## 中国、環境に無害な航空機の飛行実験

(スプートニク 2017年01月11日 12:50)

© Flickr/ Graham <https://goo.gl/y01mVD>

中国で水素燃料を使った航空機のエコロジー度を調べる初の飛行実験が行なわれた。中国科学アカデミーの発表をポータルサイト新浪会社が報じた。

実験が行なわれたのは瀋陽市の上空 320メートルで飛行中は大気への有害物質の放出は認められなかった。

機体には機内に 20 キロワットの電力供給ができる水素燃料が使われている。開発したのは遼寧省の研究者らで「瑞翔 RX1E」がベースに使われている。

新浪会社の指摘によれば、燃料は環境に無害で騒音も出さないうえ、機体の耐用年数も長い。

<http://sptnkne.ws/dmUm>

## 三菱電機、違法残業で厚労省が書類送検

(スプートニク 2017年01月11日 15:01)

© Fotolia/ Rawpixel.com <https://goo.gl/ZwVORf>

三菱電機が労使協定で定めた上限を超える残業を入社1年目の男性社員(31)にさせていたとして、厚生労働省神奈川労働局は11日、労働基準法違反容疑で法人としての同社と当時の上司1人を書類送検した。男性は精神疾患を発症、その後解雇されたものの、昨年11月に労災認定されている。共同通信が報じた。

三菱電機の担当者は取材に「本件に対しては真摯に対応していく。適切な労働時間の管理を徹底する」とコメントした。

同社や当時の上司の書類送検容疑は、2014年1～2月、労働組合との協定で定めた上限の月60時間を超える78時間9分の残業をさせた疑い。

代理人を務める弁護士によると、男性は大学院博士課程を経て13年4月に入社し、同社の情報技術総合研究所(神奈川県鎌倉市)に配属された。14年1月には100時間以上、2月には160時間以上の残業をしたと主張。同年1月16日から2月15日の残業時間は59時間30分と過少申告したとしている。同年4月には適応障害と診断され、うつ病の治療を受けた。

男性が病気療養のための期間を過ぎたとして昨年6月に解雇されたが、労災申請し、藤沢労働基

準監督署（神奈川）が、厚労省の基準を大幅に上回る残業が精神疾患につながったことを認めた。神奈川労働局が違法残業があった疑いがあるとして調査し、裏付けの取れた残業分を立件した。

男性は労災認定時に「勤務時間を申告する際、上司から残業時間を短くするよう指示された」と、社内で「残業隠し」があったと証言した。

日本の過重労働については先に電通でも社員の自殺事件を招き、批判を浴びた。電通の石井社長は年末に年明けの1月に辞任の意思を表明していた。

<http://sptnkne.ws/dmUa>

### トランプ氏の「名誉毀損」情報漏れの報道をウィキリークスが否定

（スプートニク 2017年01月11日 16:07）

© REUTERS/ Mike Segar <https://goo.gl/DWSWDm>

ウィキリークスは、ロシア人エージェントらしき人物らが次期大統領に選出されたドナルド・トランプ氏を名誉毀損するような情報を握っているというニュースがマスコミに流れたことについて、こうした報道は信憑性に欠けるとする声明をサイト上に表した。

「トランプ氏についてバズフィードに掲載の35ページに及ぶファイルは諜報報告ではない。様式、事実、日付から判断して信憑性は一切ない。」ウィキリークスのツイッターにはこう書かれている。

これより前CNNは匿名の米国人役人からの情報として、米国諜報機関がオバマ大統領およびトランプ次期大統領に「ロシア人エージェント」らしき人物らがトランプ氏の評判に傷をつける情報を有しているかのように報告したと伝える一方で、米国諜報機関はこの仮定を確証付ける証拠は有していないと報じている。

<http://sptnkne.ws/dmVB>

### アラブ首長国連邦、アフガンのカンダハルの爆破事件で自国外交官5人が死亡

（スプートニク 2017年01月11日 16:29）

© AP Photo/ Rahmat Gul <https://goo.gl/iLwa6t>

10日にアフガニスタンで起きた爆発事件で、事件に巻き込まれて死亡したアラブ首長国連邦の外交官は5人だったことが明らかにされた。翌11日、AP通信がアラブ首長国連邦政権の声明を引用して報じた。

先の報道ではアフガニスタン、カンダハル州のゲストハウスで起きた爆発事件では 11 人が死亡、16 人が負傷し、負傷者の中にアラブ首長国連邦の外交官 1 人が含まれているとされていた。

アフガニスタンの状況はここ数ヶ月目だつて悪化。国際テロ組織タリバンは大都市への攻撃作戦を展開している。

<http://sptnkne.ws/dmVY>

### **次期米務長官候補はロシア企業の株主、マスコミ情報**

(スプートニク 2017 年 01 月 11 日 17:11)

© Sputnik/ Ramil Sitdikov <https://goo.gl/YAApSP>

次期米大統領となるドナルド・トランプ氏が務長官に起用を決めたレックス・ティラーソン氏はロシアの企業「Yandex NV」の株主。NBC テレビが財務報告を所持する人物からの情報を引用して報じた。

「Yandex NV」はロシアの多国籍企業。ロシア語インターネットの最大の検索マシン「ヤンデックス」を立ち上げ、インターネットポーターを有し、数カ国にまたがったサービスを展開している。

ティラーソン氏はエクソンモービル社の元社長。NBC の報道によれば同氏はロシア及び中国の技術資産に投資しており、中国の情報技術を取り扱う阿里巴巴集団（アリババ・グループ・ホールディング）や中国最大の検索エンジンの百度（バイドゥ）、ロシアの「ヤンデックス」社の株式を所有している。

「ヤンデックス」社の株式所有方法について、同社のオチル・マンジコフ役員 PR 担当リアーノヴォスチ通信からの質問に対し、同社は 2011 年よりナスダックに上場しているためいかなる投資家も株式購入は可能と回答している。

<http://sptnkne.ws/dmXE>

### **19 ャ国のドーピング防止機構がすべての国際試合からロシアを除外を呼びかけ**

(スプートニク 2017 年 01 月 11 日 19:20)

© Sputnik/ Valeriy Melnikov <https://goo.gl/cUAaeS>

19 ャ国のドーピング防止機構（NADO、ナショナル・アンチドーピング・オーガニゼーション）がドーピングスキャンダルを理由にロシアを全ての国際試合から除外し、国際試合の開催権を剥奪するよう呼びかける声明を表した。NADO の声明を BBC のデン・ロアン記者が自らのツイッター

ーに引用している。

twitter.com/ <https://goo.gl/rpYh0m>

NADOの声明には、カナダの法律家リチャード・マクラレン氏の率いるWADA独立調査委員会はロシアを「ドーピング隠蔽が体系的に行なわれていることを文句なしに証拠づけた」とか枯れている。

NADOは、ロシアのスポーツ体系およびアンチドーピング体系が「全世界のアンチドーピング規則に完全に適合しない間」はロシアはあらゆる国際試合から除外されるべきとの見解を掲げている。

「NADOの指導者らはまた国際連盟およびその他の大規模な試合の組織者らに対してロシアを現在開催が予定されている全ての国際試合から除外し、かつ新たな試合の開催権を剥奪するよう呼びかけた。」声明にはこう書かれている。

この提案をオーストリア、ベルギー、カナダ、クロアチア、デンマーク、エストニア、フィンランド、フランス、ドイツ、アイルランド、日本、オランダ、ポーランド、スロベニア、スペイン、南アフリカ、スウェーデン、スイス、米国の19カ国のNADOの指導者らが承認した。

スポーツ関連ニュースはこちら。 <https://goo.gl/liyBfb>

<http://sptnkne.ws/dnbD>

## **サハリンとクリル諸島間の光ファイバー敷設、立案担当企業が決定**

(スポーツニク 2017年01月12日 04:33)

◎ 写真: Public domain <https://goo.gl/JjJbRe>

サハリンとクリル諸島間の海底光ファイバーケーブルの敷設工事で立案および調査作業を担う企業の公開募集に中国の華為技術有限公司（ファーウェイ・テクノロジーズ）が勝ち残った。同社は中国広東省深セン市に本社を置く通信機器メーカー。海底光ファイバーケーブルの敷設工事は2016～2025年のクリル諸島社会経済発展連邦目的別プログラムに入れられている。ケーブルは光波長多重通信の技術を用い、サハリンの州都ユジノサハリンスク市とイトゥルプ島のクリリスク市、クナシル島のユジノクリリスク市、シコタン島のクラボザヴォスク市を結ぶ。ケーブルの帯域幅は使用開始時点では各区間で40ギガビット毎秒で、最大80×100ギガビット毎秒まで拡大が可能。

<http://sptnkne.ws/dnxF>

## ミニスカートの北朝鮮のスッチーがネットを震撼【動画】

(スプートニク 2017年01月11日 21:08)

© AFP 2016/ Yonhap <https://goo.gl/QbkFZP>

朝鮮民主主義人民共和国がミニスカート姿の若いスチュワーデスのカレンダーを発行。北朝鮮にはこうした試みは珍しい。ロシア語のネット情報ポータル「Deadbees」が報じた。

カレンダーに登場するスチュワーデスはある月では有名な地ビール「テドンガン」を注ぎながら微笑みかけている。

北朝鮮の従来のカレンダーは名勝ばかりを集めたもので、今年のカレンダーは制作のコンセプトが根底から異なることがわかるグラマーでピチピチの若さを誇るスチュワーデスたちは北朝鮮に観光客を誘致したい金正恩氏の新たな武器となるだろうか。

動画 <https://youtu.be/7u5aVRd7uYs>

<http://sptnkne.ws/dnbu>

## 国内の政争は米国の「偉大さ」の助けにはならない

(スプートニク 2017年01月11日 20:09 アンドレイ・イルヤシェンコ)

© AP Photo/ Pablo Martinez Monsivais <https://goo.gl/yr4qTX>

ロシアが米大統領選挙の帰趨に影響を与えたとする問題をめぐり、露米政府間では論争が続いている。例えば、ロシアのドミトリー・ペスコフ大統領報道官は、米諜報当局の報告書の中では、この問題に関しいかなる証拠も示されていない点に注意を促し、次のように述べた—

「(報告書の公表された部分にある)全く何の根拠もない非難は、かなり素人的な感情のレベルでなされており、ハイクラスの諜報機関の一流のプロの仕事とは思えない。実際のところ、そうした根拠のない非難をする人達が、どのようなデータを操作しているのか、我々には相変わらず分からない。」

これに対し、米 국무省は、ジョン・キルビー公式スポークスマンを通じて「ロシアのハッカー」に関する報告書の中で証拠が示されていないのは、米国の諜報機関が自分達の情報源や仕事の方法を秘密にしておきたいと考えているからだ」と説明した。

その間、米国内においてトランプ次期大統領と対立する立場の人達は「トランプ氏はプーチンの米『大統領だ』、明らかにプーチンの選択であり、彼が作り上げたものだ〈Donald Trump is Vladimir Putin's American “president” –clearly his preference and possibly his product〉」と疑う雰

困気を煽っている。これは、新聞「ニューヨークタイムス」のコラムニスト、チャールズ・M・ブrow氏の意見だが、彼は自分のコラムの目的も、次のようなコメントで明らかにしている―「ミスター・トランプ、あなたの勝利は汚れている。あなたの合法性は、正当な疑問を呼び起こしている〈Mr. Trump, your victory is tainted; your legitimacy is rightly in question〉」。

しかし、もしそうであるならば、民主党はトランプ氏に悪しき遺産を残すことになる。他の国の指導者がハッカー集団の助けを借りて国内の世論を変え、大統領選挙の結果に影響を与えることができるような国を残すことになるという事だ。米国の諜報機関が準備した報告書の中では、そうした結論を避けようとの、試みがなされているようだ。まさにそれゆえに、報告書では、次のように、あらかじめ留保が付けられている―「我々は、2016年の選挙結果に対しロシア人が及ぼした影響の評価を行わなかった。米国のインテリジェンス・コミュニティに任せられたのは、外国人アクターの意向、可能性そして行動のモニタリングと評価の実施である。コミュニティは、米国内の政治的プロセスあるいは米国世論の分析はしていない。We did not make an assessment of the impact that Russian activities had on the outcome of the 2016 election. The US Intelligence Community is charged with monitoring and assessing the intentions, capabilities, and actions of foreign actors; it does not analyze US political processes or US public opinion.」

国内政治対立の次のラウンドは、おそらく、次期大統領が各長官など国家の役職に選んだ候補者を、議会が討議する際、始まるだろう。民主党にとってこれは、トランプ氏と彼の政策チームが選挙中にした公約を激しく批判する新たなチャンスとなる。

今月20日に予定されている宣誓式の後、トランプ氏にとって穏やかな日々がやって来るのかどうか。今のところ何も約束されていない。一方、民主党は興奮するあまり、トランプ氏の政治的評判を下げようと攻撃を止めないことが、彼の立場ばかりでなく外国での米国の影響力を弱めていることについて、頭をめぐらせていない。

米国内の社会的不平等、まさにそれが、多くの点で、トランプ氏の勝利を導いた。今や、トランプ支持者と反対者との間の政治的分裂、さらには新大統領とマスメディア、インテリジェンス・コミュニティ、知識人そしてマイノリティとの対立が、それ（社会的不平等）に伴って起きている。

ビジネス界、例えば、トランプ氏が批判しているグローバリゼーション政策と深い関係にある自動車会社の反応も明らかではない。こうした不安定な要素が、米国の同盟国でありかつライバルでもあるロシアや中国、EU及び日本の視界に入っていることは疑いない。

またトランプ氏が、大統領ポストの正当性に対する攻撃に、今度どのように答えてゆくかも、あれやこれやどちらの人達にとっても重要だ。また、彼がどのように、永続的な国内政治的対決により生み出された弱さを埋め合わせてゆくのかも重要である。形成された状況は、焦眉の国際問題を安定させないばかりか、かえって逆の結果をもたらす恐れもあるのだ。

<http://sptnkne.ws/dnee>

## 日本でも著名なロシア人生物学者、アレクセイ・ヤブロコフ氏が死去

(スプートニク 2017年01月11日 20:55)

© Sputnik/ Dmitryi Donskoy <https://goo.gl/7YDB9J>

放射能被害の専門家として原発に反対しつづけ、日本でも有名なロシア人生物学者のアレクセイ・ヤブロコフ氏（83）がモスクワで死去した。ヤブロコフ氏は晩年、長く苦しい闘病生活を送っていた。

ヤブロコフ氏はロシア科学アカデミーの通信会員で生物学博士、教授。動物学、生態学全般の専門家でモスクワ動物保護協会の名誉代表を務めており、ソ連で「グリーンピース」を創始、組織した。1992年から1993年にはロシア大統領顧問、生態、公衆衛生を担当。

ヤブロコフ氏は生物学、生態学、放射線生物学、自然保護の普及に努め、450本以上の学術論文を発表したほか、執筆した24冊の主題研究、教科書は外国語に翻訳され、米独日本インドなどで使われている。

原発に反対する姿勢が讃えられ、2002年には国際的な賞「核のない世界をめざして」が授与された。福島第1原発事故後はチェルノブイリ原発との比較を行い、福島の被害の危険性を告発している。

年末から正月明けにかけて、日本でも著名なロシアの文化、科学分野の活動家の訃報はこれで2人目。昨年末には数々の日本公演でお馴染みのユーゴザーパード劇場の鬼才演出家ウラジーミル・ベリャコーヴィチ氏も突然の死去でファンの涙を誘ったばかり。

<http://sptnkne.ws/dne9>

## 北朝鮮 「いつでも」弾道ミサイル打ち上げの用意あり

(スプートニク 2017年01月11日 21:33)

© AP Photo/ Wong Maye-E <https://goo.gl/atX4TY>

ロシア駐在のキム・ヒョンジュン朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）大使は「我が政府は、どのような時でも、大陸間弾道ミサイルを打ち上げる用意がある」と述べた。

「我が国は、大陸間弾道ミサイル開発の最終段階に達した」と述べていた。

北朝鮮のキム駐ロシア大使は「そうした打ち上げは、いつでもどこでも、我が国の最高指導部が決定する時、行われる」と伝えた。

昨年1月、北朝鮮は、四度目の核実験を実施、2月には、1万2千キロ先の標的を撃破する能力があるとの評価もある弾道ミサイルの打ち上げ実験を行った。

<http://sptnkne.ws/dneZ>

### **まさに自然の奇跡：川面で回転する氷の輪【動画】**

(スプートニク 2017年01月11日 22:09)

◎ 写真: Storyful News <https://goo.gl/ZQJlZp>

米国の女性写真家、ケイリン・メッサー氏は、興味深く稀有な自然現象をカメラに収めた。彼女は、米ワシントン州ノースベンド近郊の川で、理想的な円形になった氷の輪が回転する様子をビデオに収めることに成功した。

こうした氷の輪は、スカンジナビアや北米でしばしば発見されるが、ドイツや英国、そしてロシアの湖などでも見られる。

学者達は、川の中で生じる渦巻の働きにより、こうした氷の輪が形成されるのだと説明している。川の流れの中に落ちた氷の一部が、回転を初め、周囲の氷とぶつかり合いながら、理想的な円形になってゆくというわけだ。

**動画** <https://youtu.be/DBeFDaPC6K0>

<http://sptnkne.ws/dngA>

### **マスコミ：ロシアの第五世代戦闘機用のイノベーションシステムについて報道**

(スプートニク 2017年01月11日 23:36)

◎ Sputnik/ Vladimir Astapkovich <https://goo.gl/JlmeGB>

ロシアの合同航空機計器製造会社は、スホイ 35S、パク (PAK) FA、イリューシン 76 といった第五世代の改良型航空機用の「敵味方」識別レーダーシステムの開発を完了した。同社の報道部が伝えた。

それによれば、軍用及び民間機が属する国を識別するためのハードウェアとソフトウェアの総合システムが開発された。またこのシステムは、間違った攻撃から自国の航空機を守る目的で、軍用・民間機を識別できる。またこのシステムは、古いタイプの航空機に搭載された無線電子機器の中でも、また例えば、パク FA やスホイ 35S のような第五世代の航空機の中でも、使用可能である。



確認されているところでは、2016年、このシステムは事前のテストを成功裏にパスし、困難な無線電子環境でも、また極端な温度差や機械的損傷があった場合でも、作業能力のレベルが高いことを示した。

U. A. ガガーリン名称コムソモリスク・ナ・アムーレ航空機製造工場（スホーイ社傘下）広報が第5世代戦闘機 PAK FA（T-50）の新しい画像を公開した。

<http://sptnkne.ws/dnxX>

### **トランプ米次期大統領記者会見：マスコミは虚偽の報告書公表に関し一致したキャンペーンを組織した**

（スポーツニク 2017年01月12日 04:22）

© AP Photo/ Matt Rourke <https://goo.gl/GmV5z0>

水曜日ニューヨークで、米国のトランプ次期大統領は、大統領選挙勝利後初めての公式記者会見を行った。

記者会見で、次期大統領に出された最初の質問の一つは、特務機関代表者との会合では何が話されたのか、クレムリンは米国の政治機構に対するサイバー攻撃に関与しているのか、というものだった。

これに対し、トランプ氏は「それは偽情報だ」と答えた。またトランプ氏は、マスメディアが自分と米国の特務機関との会合の中身について偽の情報を流していることを恥ずべきことだと呼んだ。

トランプ氏が大統領になった場合、実業界での彼の仕事はどうなるのかについて、トランプ次期大統領のスポークスマンは「大統領宣誓式までに彼の資産のすべては、トラスト管理に移され、彼の会社は、彼が大統領職にある間、外国とのいかなる取引も行わない」と指摘した。

<http://sptnkne.ws/dnpj>

### **トランプ氏「プーチン大統領と親しくなるよう望んでいる」**

（スポーツニク 2017年01月12日 04:22）

© REUTERS/ Mike Segar <https://goo.gl/hJY6TW>

水曜日、トランプ米次期大統領は「自分は、ロシアのプーチン大統領と親しくなるよう望んでいるが、そうできないかもしれない」と述べた。

トランプ氏は、ニューヨークでの記者会見で「私は、自分と彼が親しくなるよう望んでいる。しかし、それがうまく行かないかもしれない少なくとも可能性もある」と指摘し、次のように続けた

「もしプーチン大統領が、私を高く評価するなら、それは積極的であり、消極的ではない。ロシアとの協力の可能性について言えば、モスクワとワシントン是一緒になって「ダーイシュ（イスラム国）」と戦うことができるだろう。」

自分の記者会見の最後に、トランプ氏は「ロシアとの関係にいかなるリセットもないだろう。我々が親しくなるにしても、そうでないにしてもだ」と付け加えた。

<http://sptnkne.ws/dnpD>

### **トランプ次期米大統領、記者会見で「日本・ロシアなど、オバマ現政権よりもはるかに尊重するだろう」**

(スプートニク 2017年01月12日 08:01)

© AFP 2016/ Cabinet Public Relations Office <https://goo.gl/XEEiPR>

11日、トランプ次期米大統領はニューヨークで行われた記者会見でロシア、中国、日本、メキシコはオバマ現政権よりも次期政権を「はるかに尊重するだろう」と述べた。

菅義偉官房長官によると、日本側はトランプ次期大統領に関し日米関係発展への思い、日米同盟重視の継承などの期待感を持つ。菅氏は昨年、大統領補佐官（国家安全保障問題担当）に就任するフリン元国防情報局長と会談した経緯に触れ「（フリン氏は）日米同盟がアジア太平洋地域の平和と繁栄に極めて重要だとの主張だった」と指摘した。

また、トランプ次期米大統領が国務長官に選んだティラーソン氏は11日、上院外交委員会の指名承認公聴会で沖縄県・尖閣諸島について日米安全保障条約に基づき米国に防衛する義務があると確約した。共同通信が報じた。

<http://sptnkne.ws/dnwE>

### **「トランプ氏、オバマ氏のベッドに『黄金の雨』を降らせる!？」との情報は偽物【写真】**

(スプートニク 2017年01月12日 10:12)

© REUTERS/ Carlo Allegri <https://goo.gl/Q64VIj>

新聞 New York Times、CNNテレビ、ウェブサイト BuzzFeed といった米国のマスメディア、そ

して欧州の主な新聞すべてが、ロシアの特務機関は米国のトランプ次期大統領について、彼にとって都合の悪い「秘密情報」を持つと記事を、センセーショナルな見出し付きで掲載した。

新聞などで紹介されたスクリーンショット・レポートによれば、ロシアの諜報部は、モスクワ都心にある超高級ホテル「リッツ・カールトン」の部屋を隠し撮りしたビデオを持っており、そこにはトランプ氏の「パーティー」の様子が収められているとのことだ。特に「秘密情報」の中には、トランプ氏が、オバマ大統領を冒瀆する印として、彼が寝たベッドに売春婦達が「黄金の雨を降らせる（放尿する）」よう命じた様子が映っている。

twitter.com/ <https://goo.gl/zfpMiu>

なお「秘密情報」のテキストは、身元不明の人物が米国の政治評論員であるリッキー・ウィルソン (Rick Wilson) 氏に昨年 11 月渡したことが明らかになった。ウィルソン氏は、その情報を CIA に渡した。しかし CIA はそれを極秘扱いとし、自分達の文書に含めてしまった。

報告書のコピーは、すでに一週間、ワシントンで回され、FBI や CIA 幹部とトランプ及びオバマ両氏との秘密会合において、主な討議テーマの一つになったという。

一方ジャーナリスト達は、モスクワの「リッツ・カールトン」ホテルで撮影されたビデオは、1 月 20 日に宣誓式を執り行う次期大統領へ圧力をかけるためクレムリンにより利用されるかもしれないとの結論に急ぎ達した。

当然ながらトランプ氏は、自身のブログの中で、すぐにこうした汚い噂を否定した。

twitter.com/ <https://goo.gl/Jblouy>

「ロシアは決して、自分に圧力などかけようとはしてこなかった。私とロシアの間には、何もない。合意もなければ、金のやり取りも、何もない。」

twitter.com/ <https://goo.gl/8AuHRn>

こうしたフェイクは、インターネット新聞 Gateway Pundit により真相が暴露された。「筆者」によれば「報告書」は彼の創作物だという。まさにこの人物が、機密印のついた偽造書類をウィルソン政治評論員に渡し、彼が全米的な反ロシア報道の波の中で、それをトランプ氏にとってもロシアにとっても信用を失墜させるための道具に利用しようとしたのだった。

twitter.com/ <https://goo.gl/ZKUvVz>

「ロシアのエージェントら」がトランプ次期大統領の弱みを握った極秘情報を持っているというマスコミ報道は、内部告発サイト WikiLeaks も否定している。

twitter.com/ <https://goo.gl/Qa2kFt>

クレムリンは、こうした事の成り行きを「全く馬鹿げた事」と受け止めており「秘密文書」なるものは、その質から言って、安物の紙に印刷された読み捨ての三文小説に等しいとし相手にしていない。

現時点において、ロシアの諜報機関がトランプ氏の「秘密情報」を握っているという物語は、退陣しつつあるオバマ行政府がトランプ氏に対し、主流メディアの支援を受けて展開しているキャンペーンの一つの下品な極みと言っていだらう。 ...

twitter.com/ <https://goo.gl/DIhKk5>

<http://sptnkne.ws/dnyg>